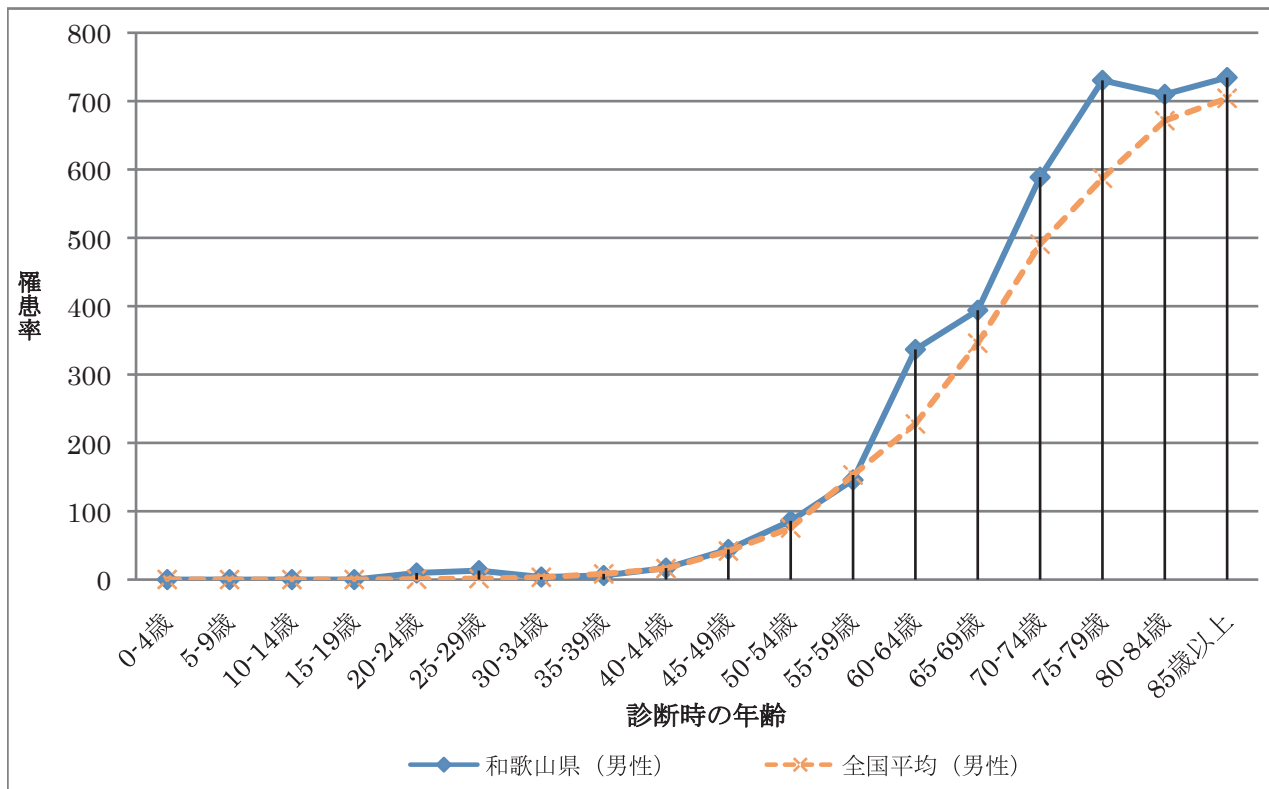


年齢階級別罹患率（人口 10 万対）；部位別、性別（主要 5 部位+前立腺がん）

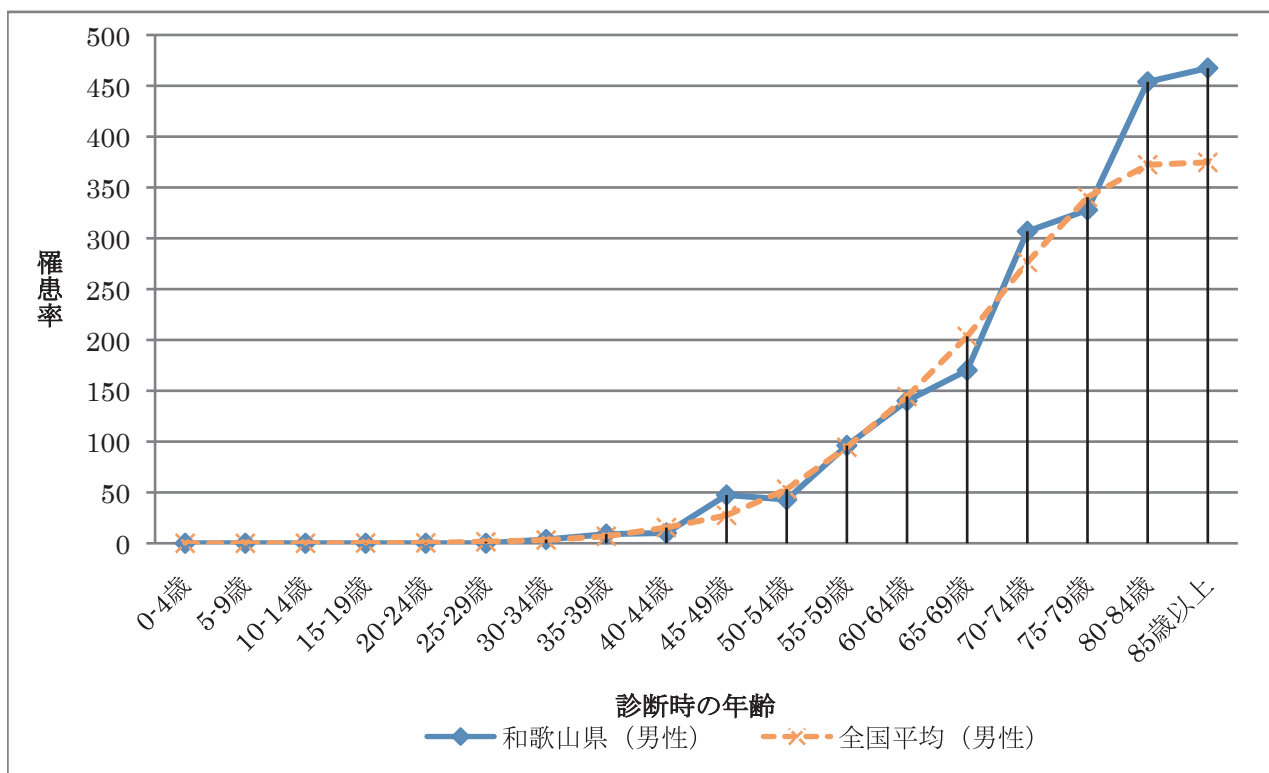
（和歌山県と全国平均との比較）男性 ※和歌山県の数字は、標準集計表の表 3-A、3-B から作成

肝および肝内胆管と肺では、75 歳以上の高齢層での罹患率が全国平均との比較で高い割合を示している。

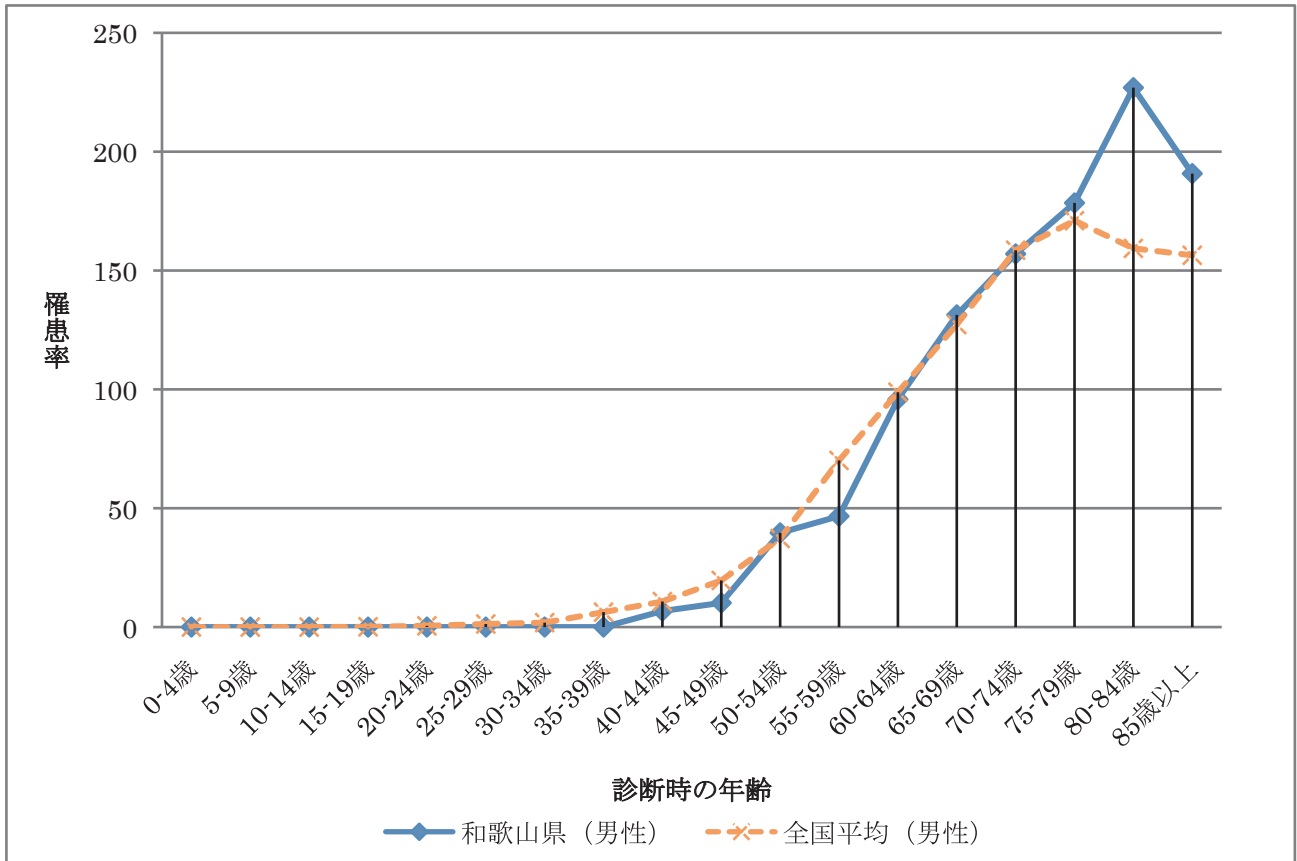
① 胃



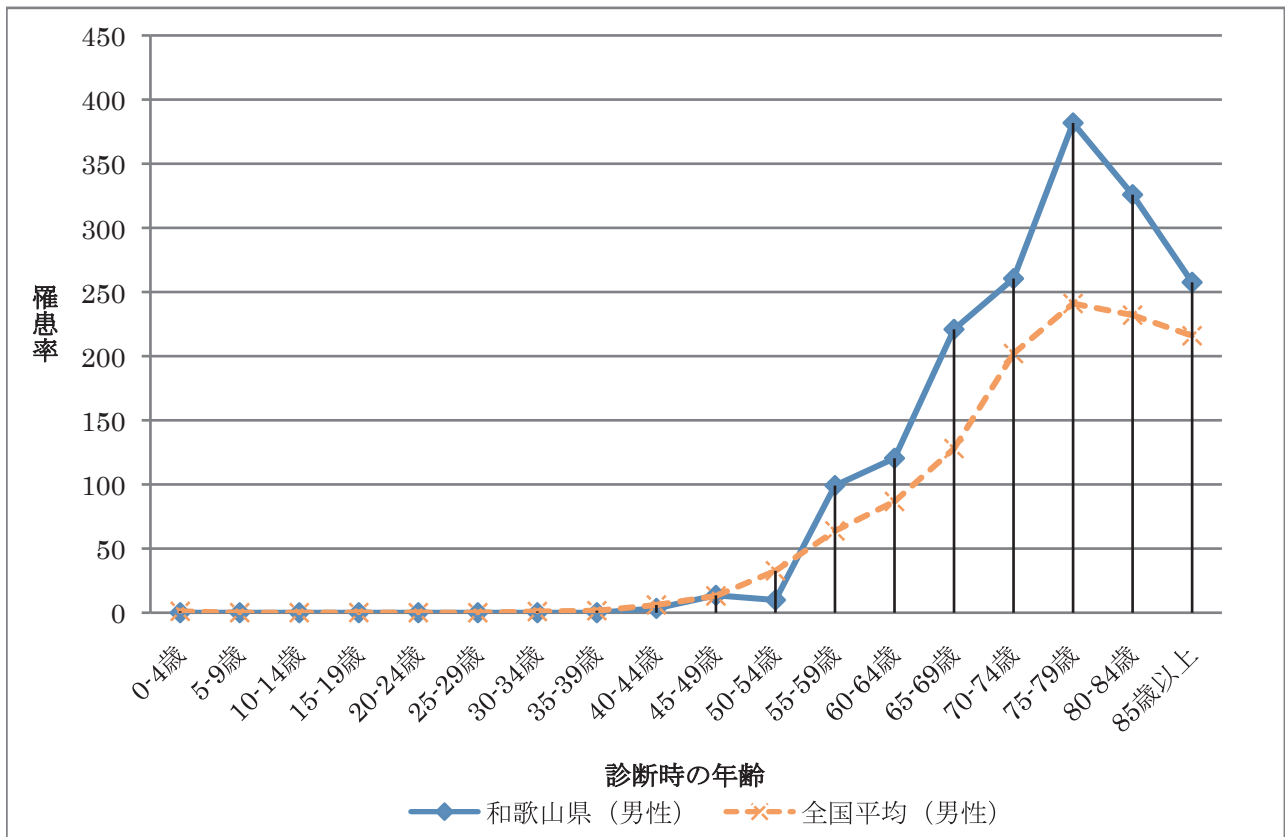
② 結腸



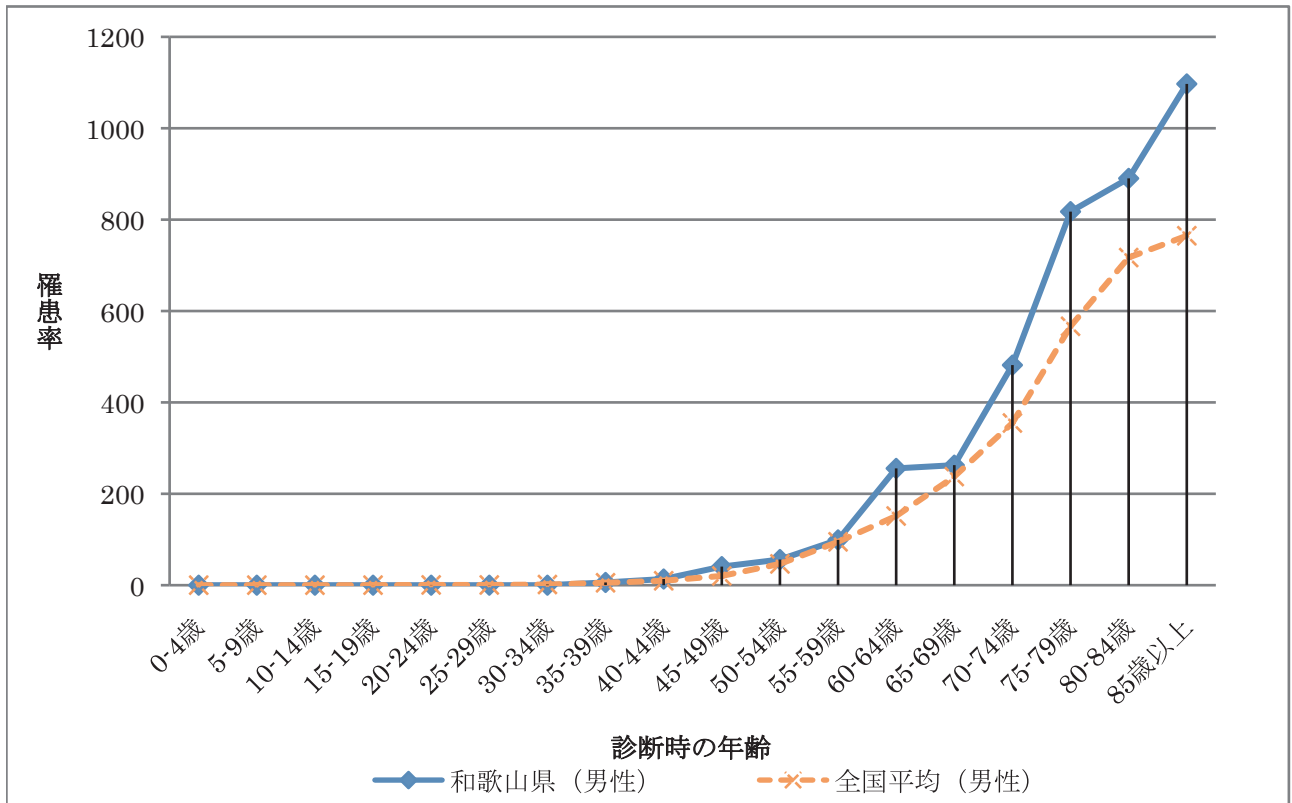
③ 直腸



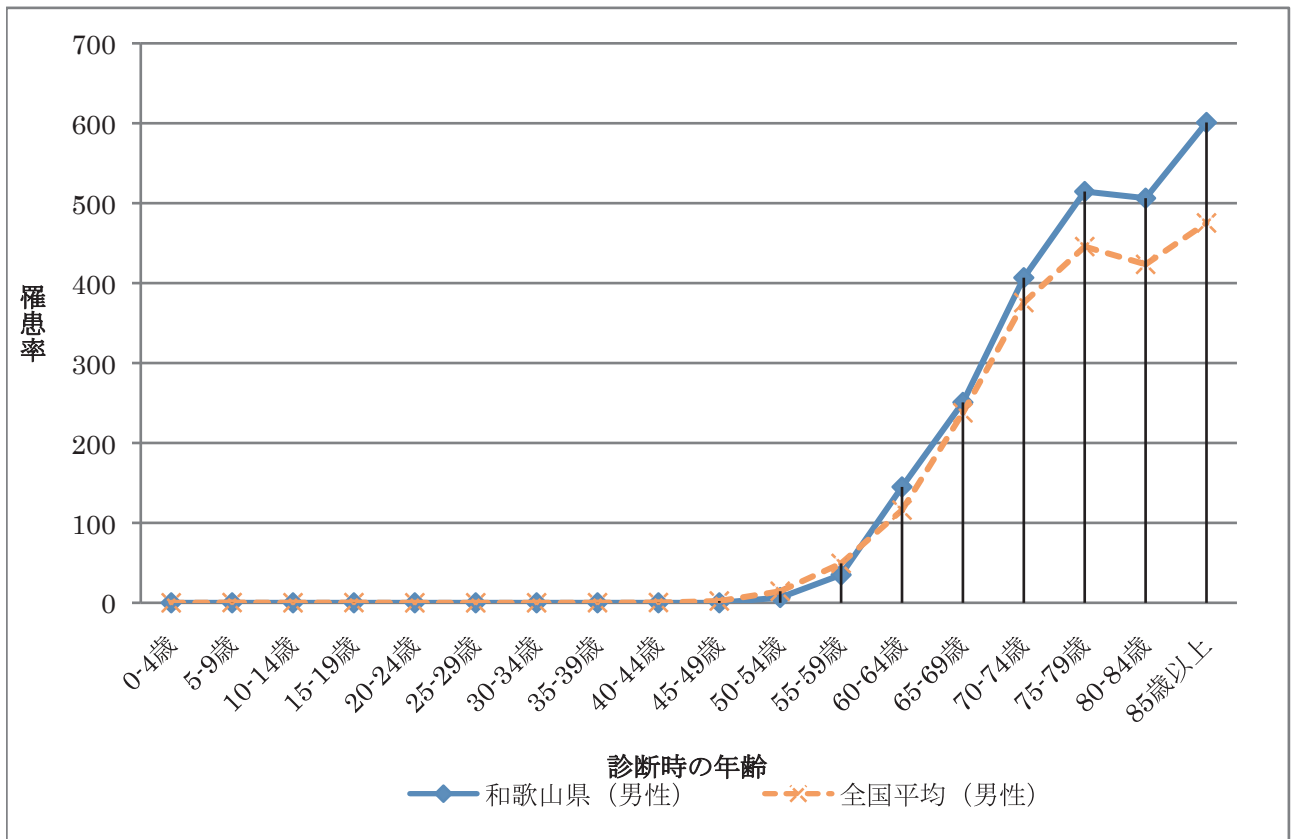
④ 肝および肝内胆管



⑤ 肺



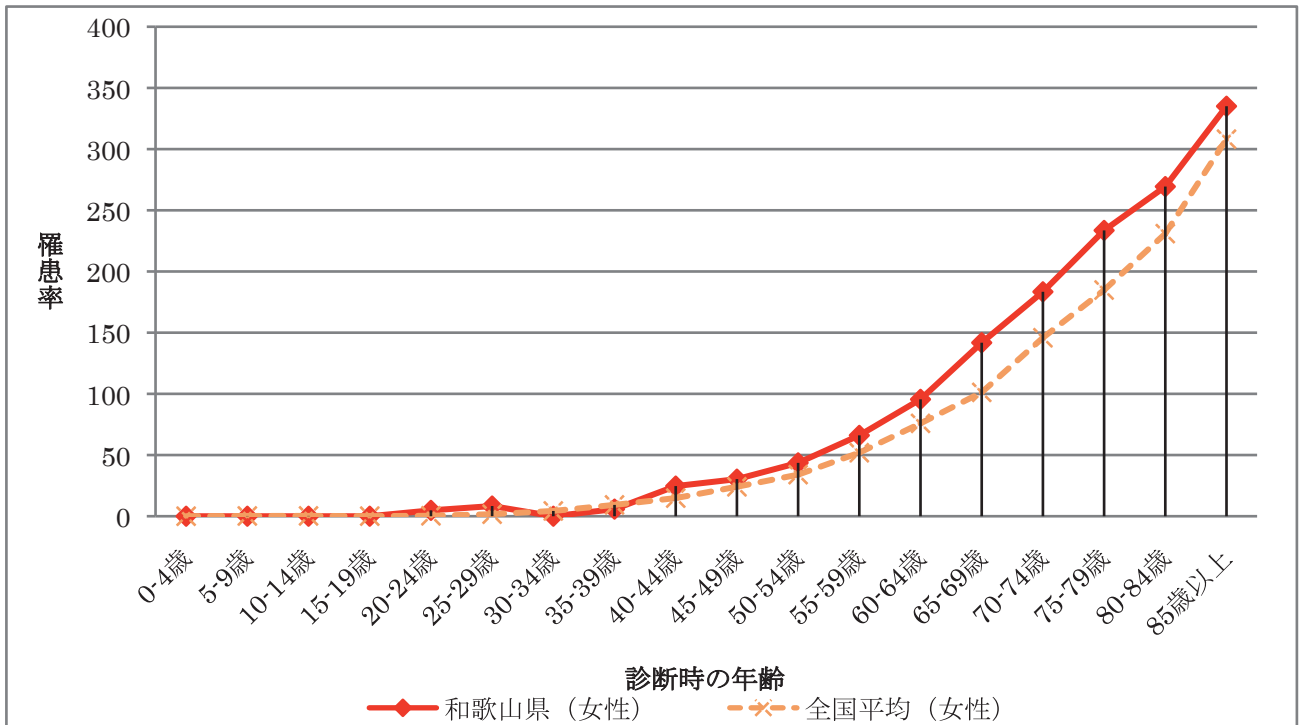
⑥ 前立腺



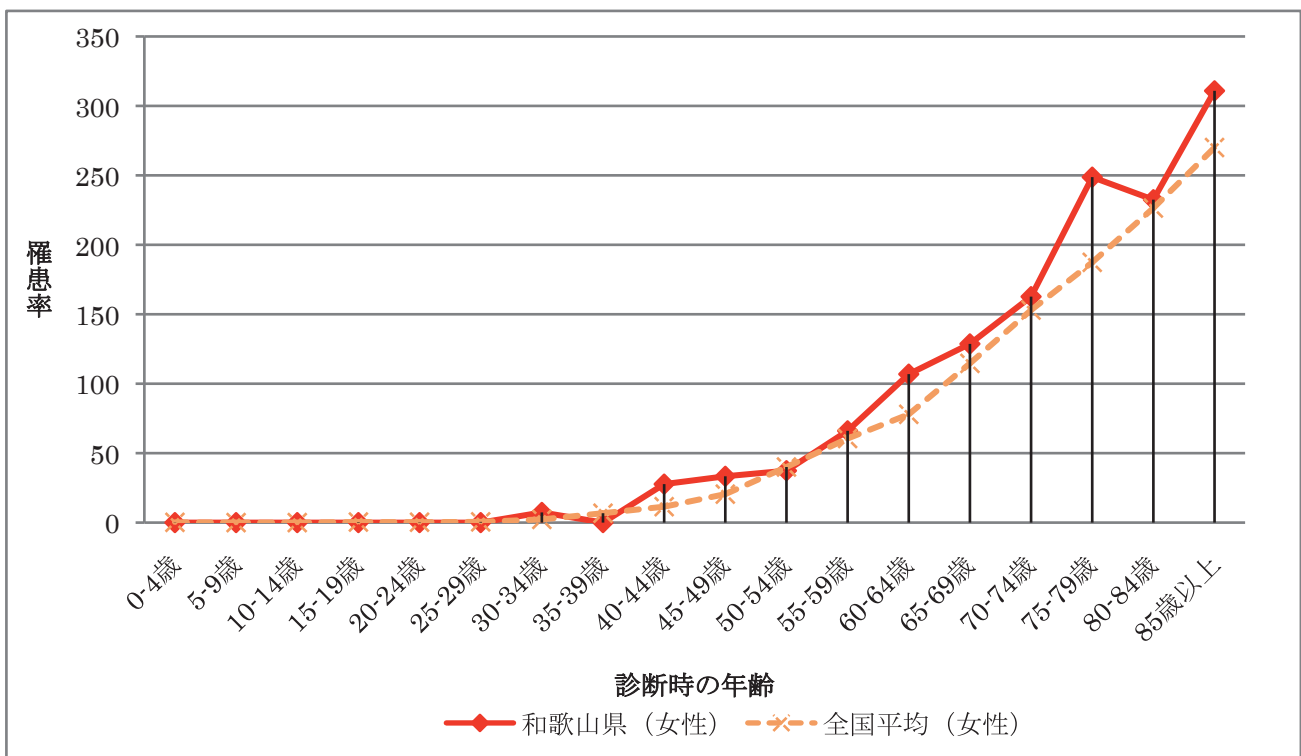
年齢階級別罹患率（人口 10 万対）；部位別、性別（主要 5 部位）

（和歌山県と全国平均との比較）女性 ※和歌山県の数字は、標準集計表の表 3-A、3-B から作成
 胃、結腸、肝および肝内胆管では、全ての高齢層での罹患率が全国平均を上回っている。

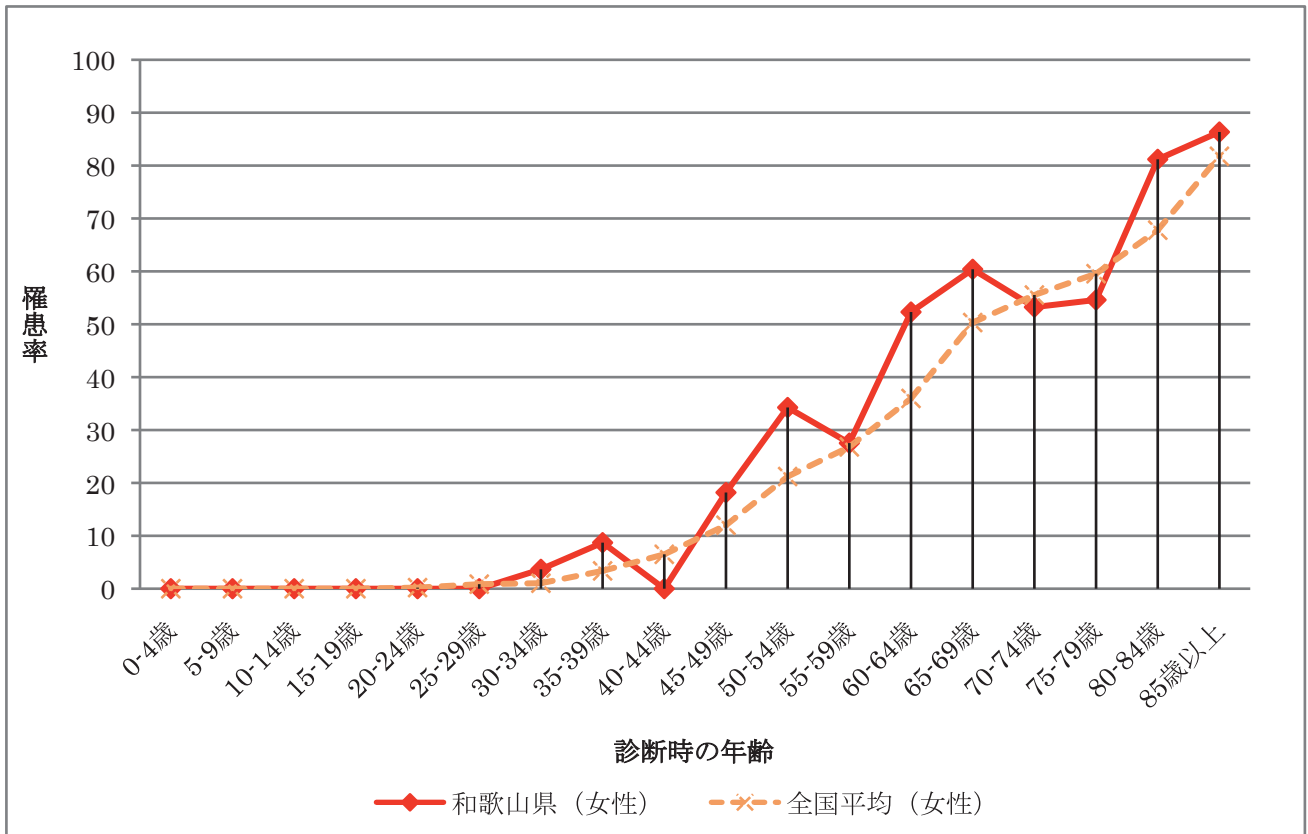
① 胃



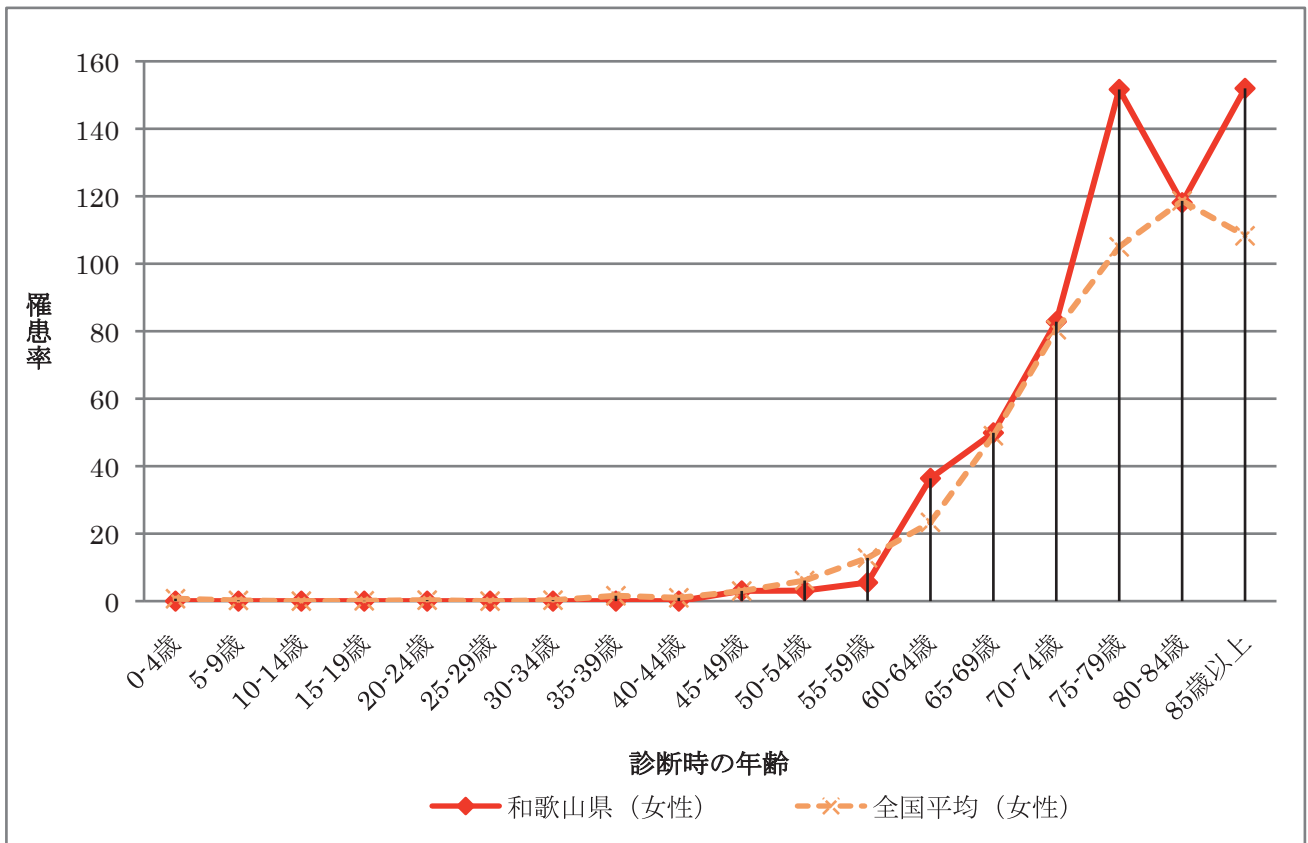
② 結腸



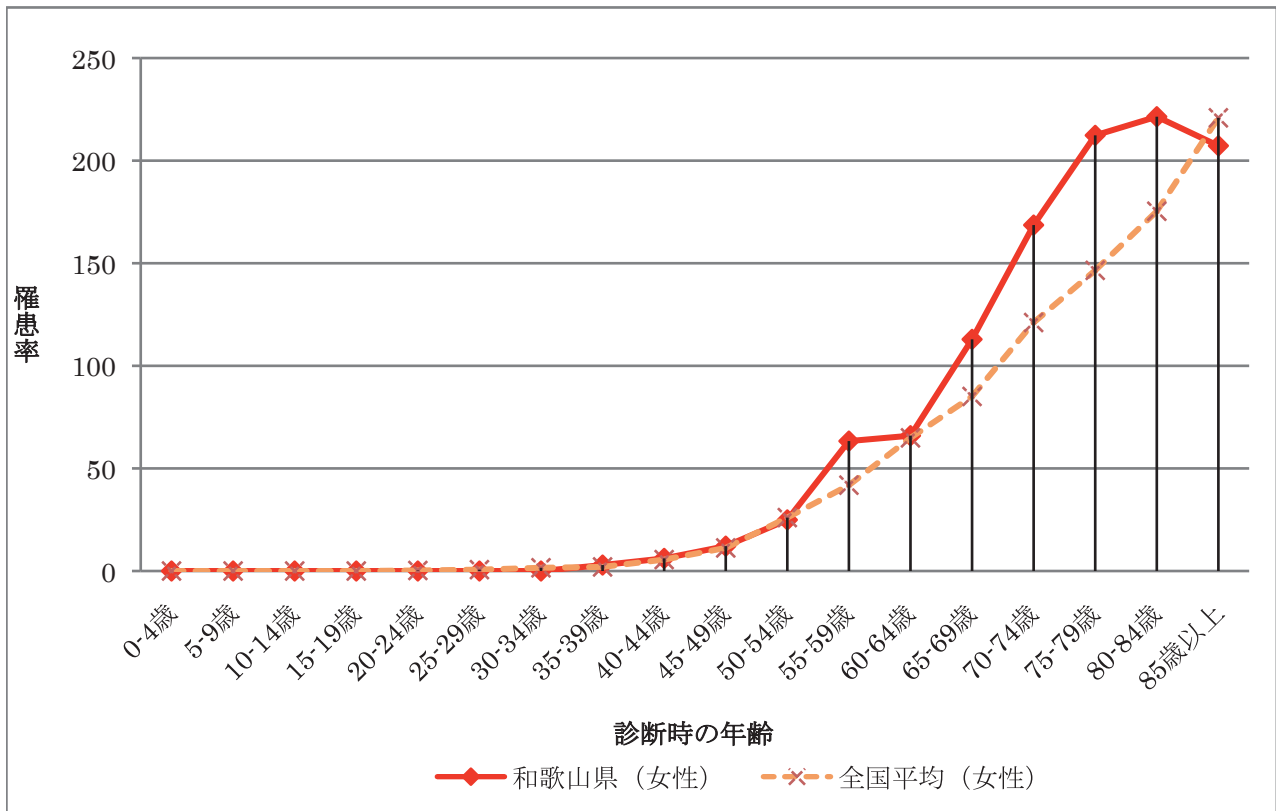
③ 直腸



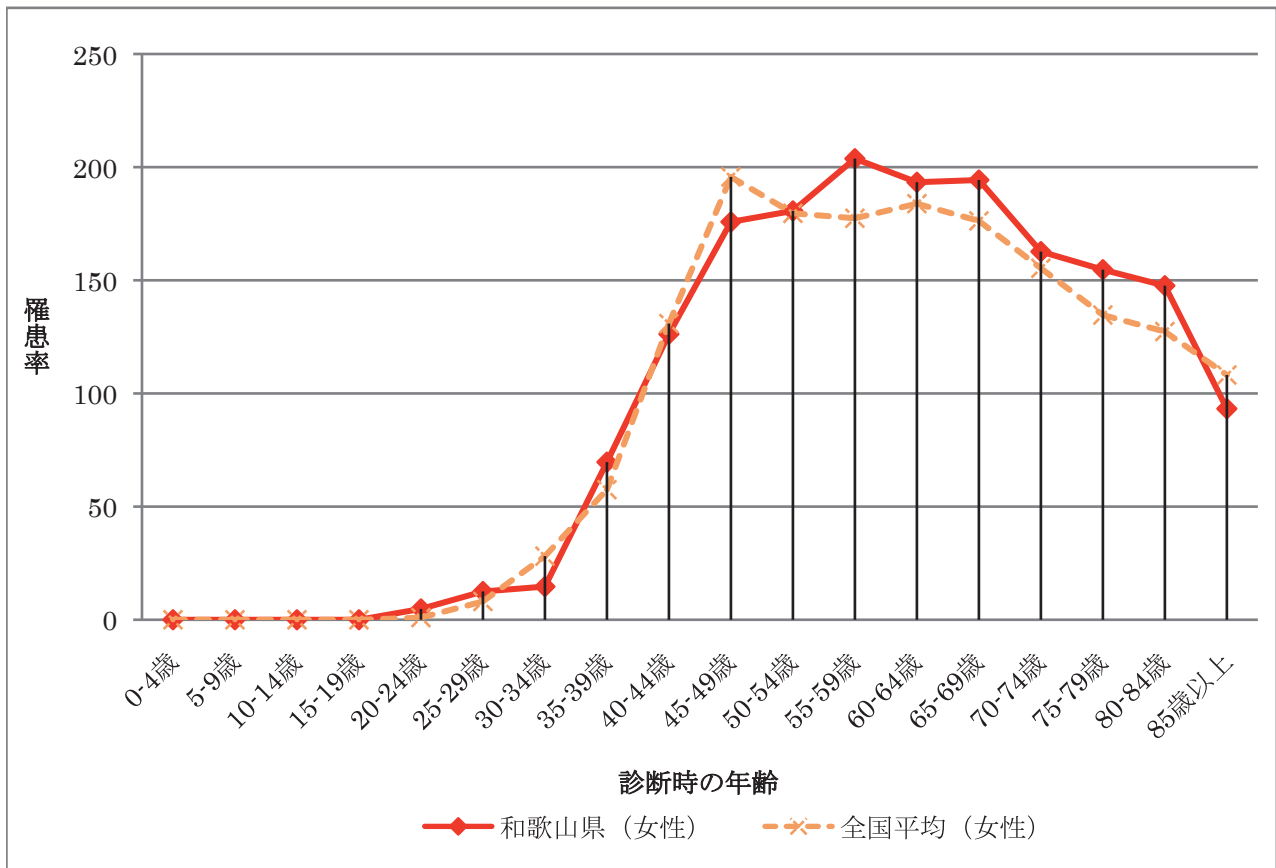
④ 肝および肝内胆管



⑤ 肺



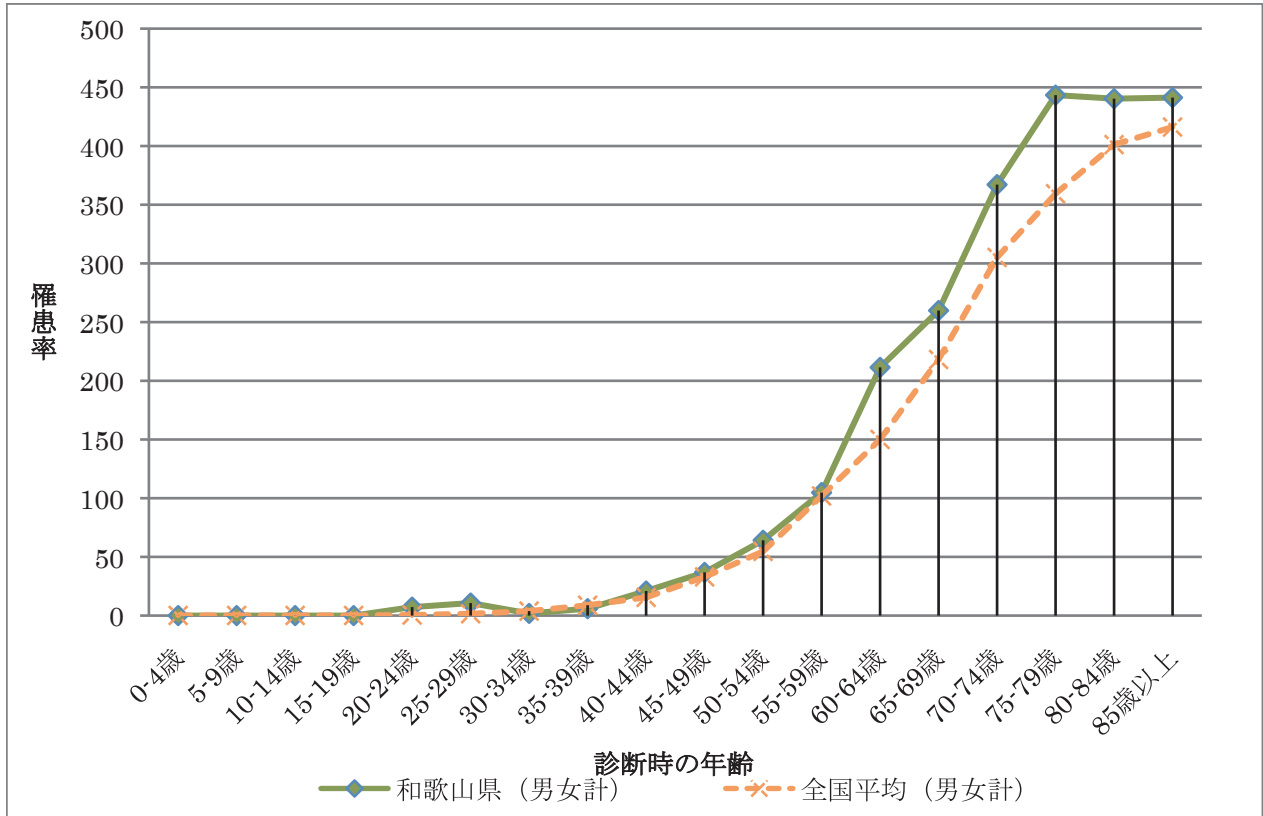
⑥ 乳房



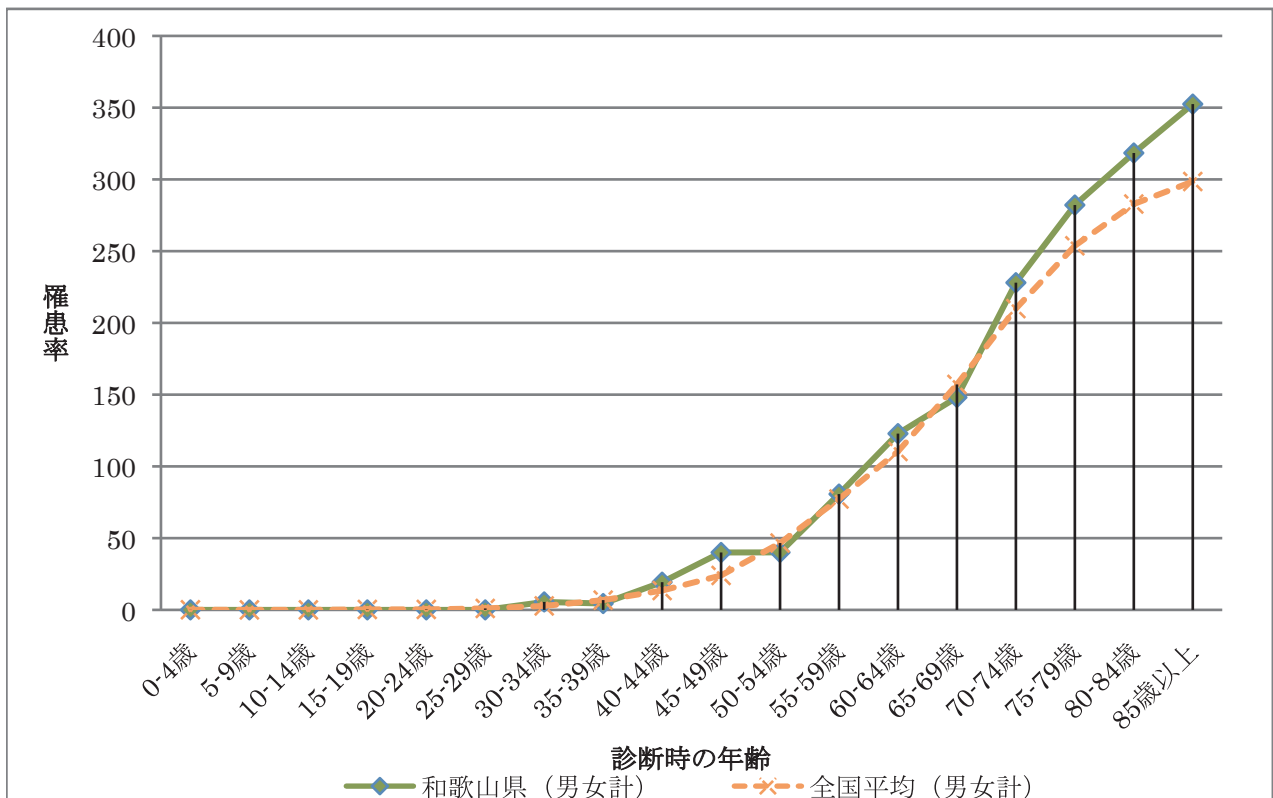
年齢階級別罹患率（人口 10 万対）；部位別、性別（主要 5 部位）

（和歌山県と全国平均との比較）男女計 ※和歌山県の数字は、標準集計表の表 3-A、3-B から作成
胃および肝内胆管と肺では、50 歳以上での罹患率が全国平均を上回っている。

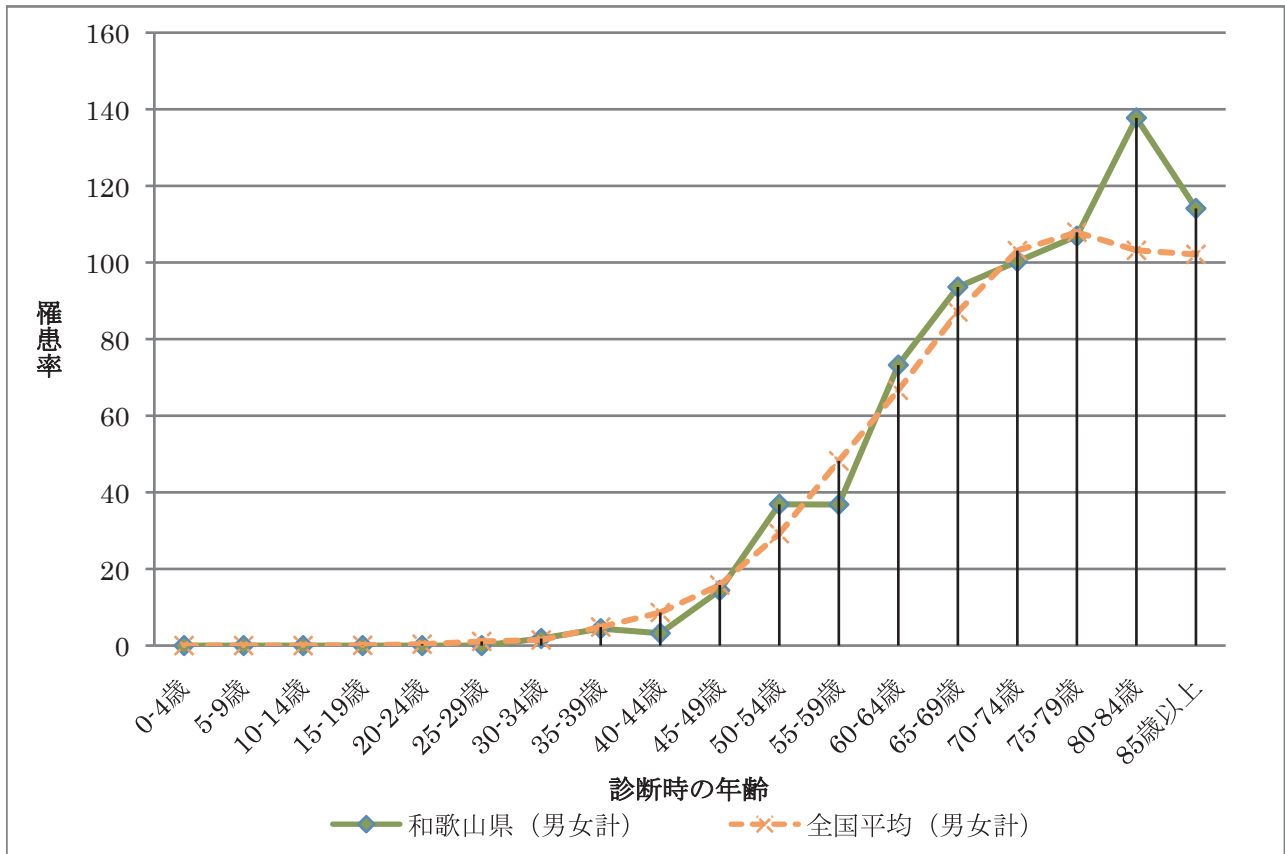
① 胃



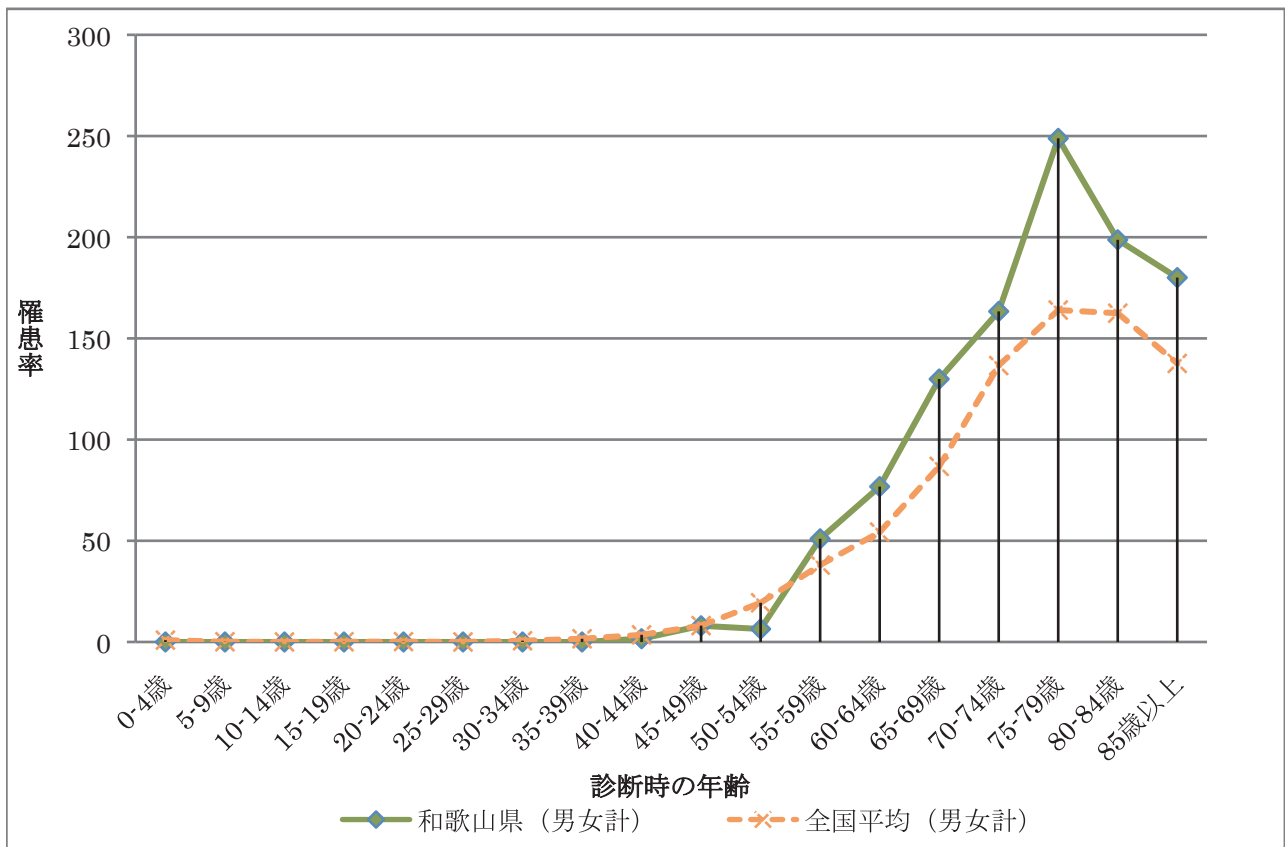
② 結腸



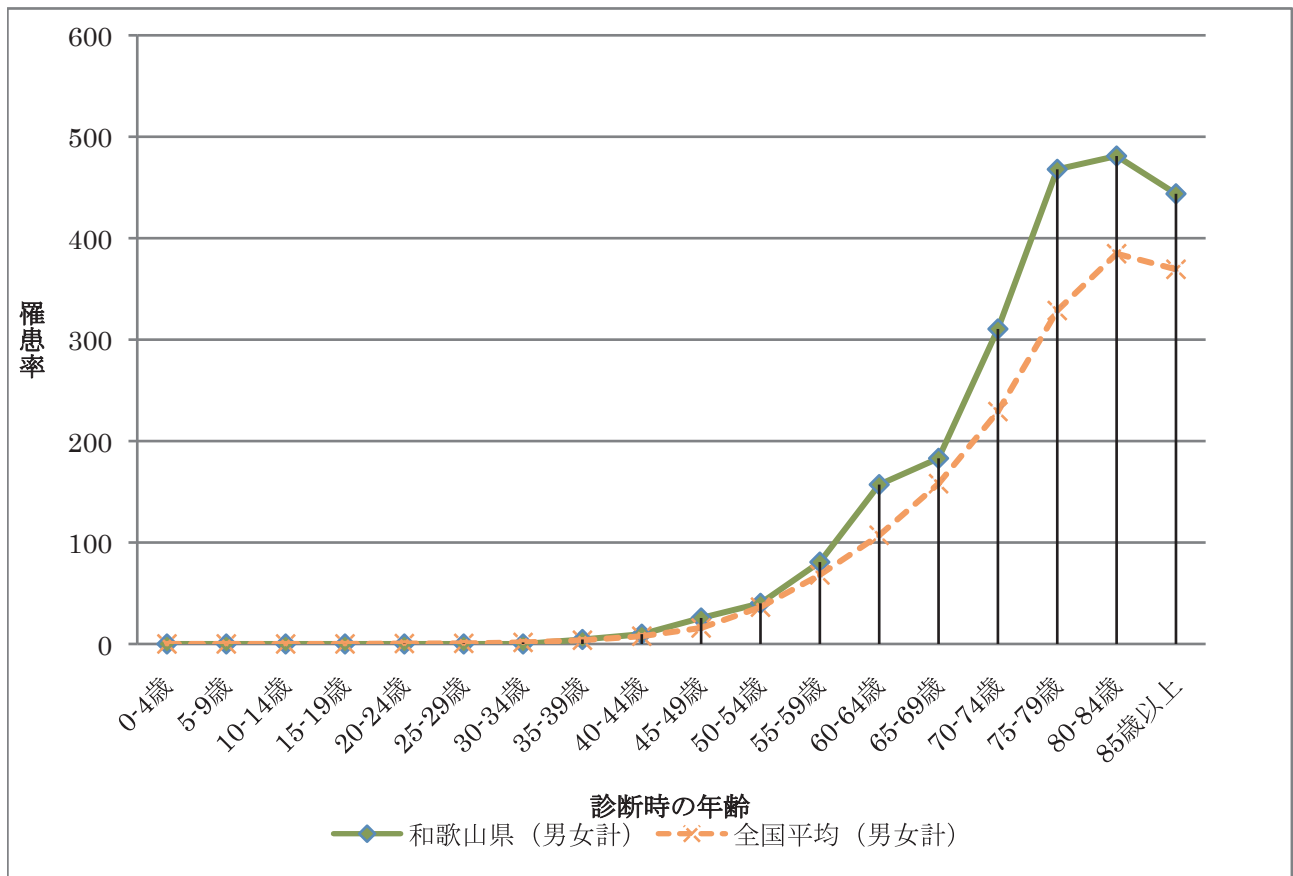
③ 直腸



④ 肝および肝内胆管

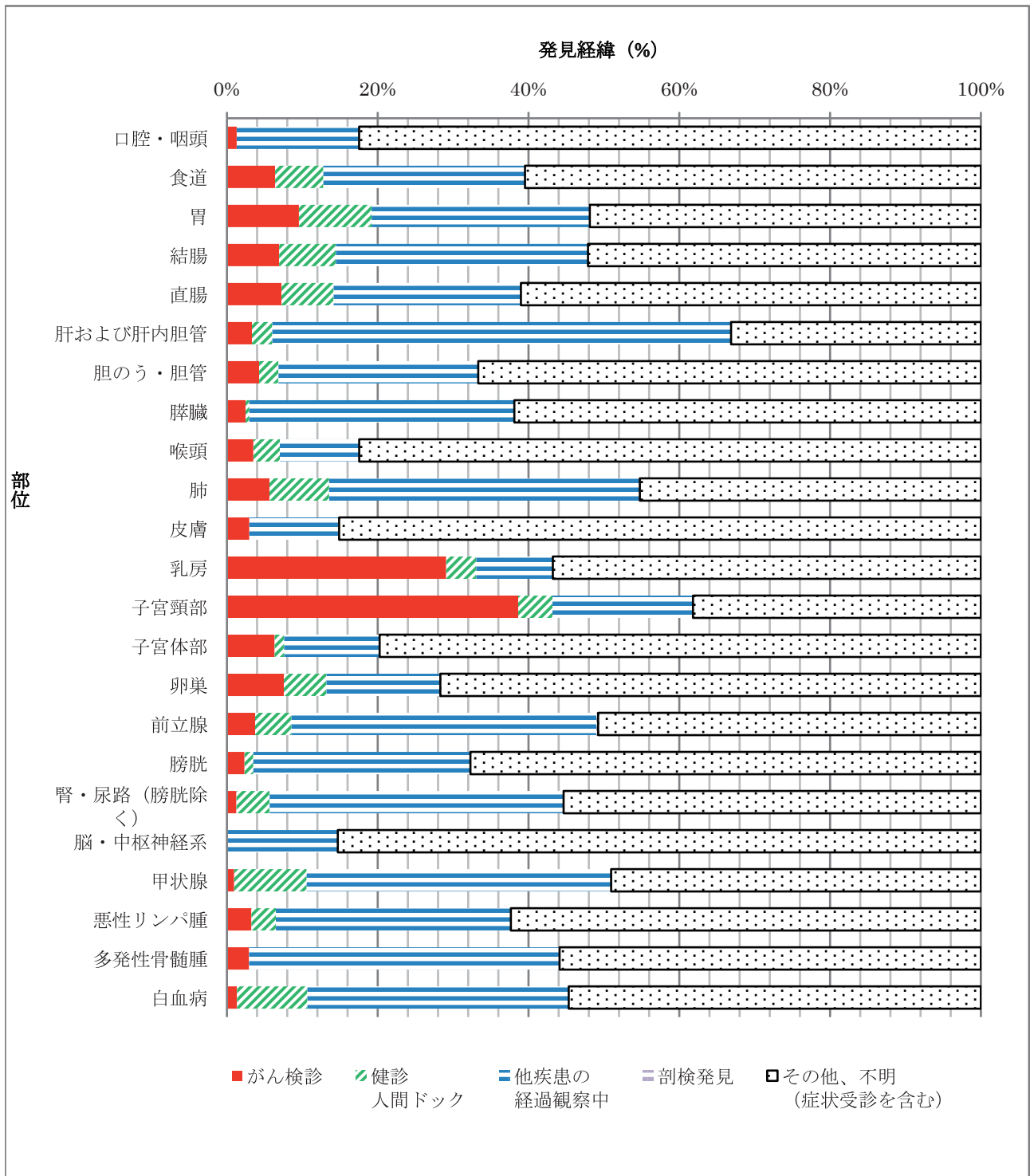


⑤ 肺



発見経緯 (%) 部位別

【和歌山県の状況】

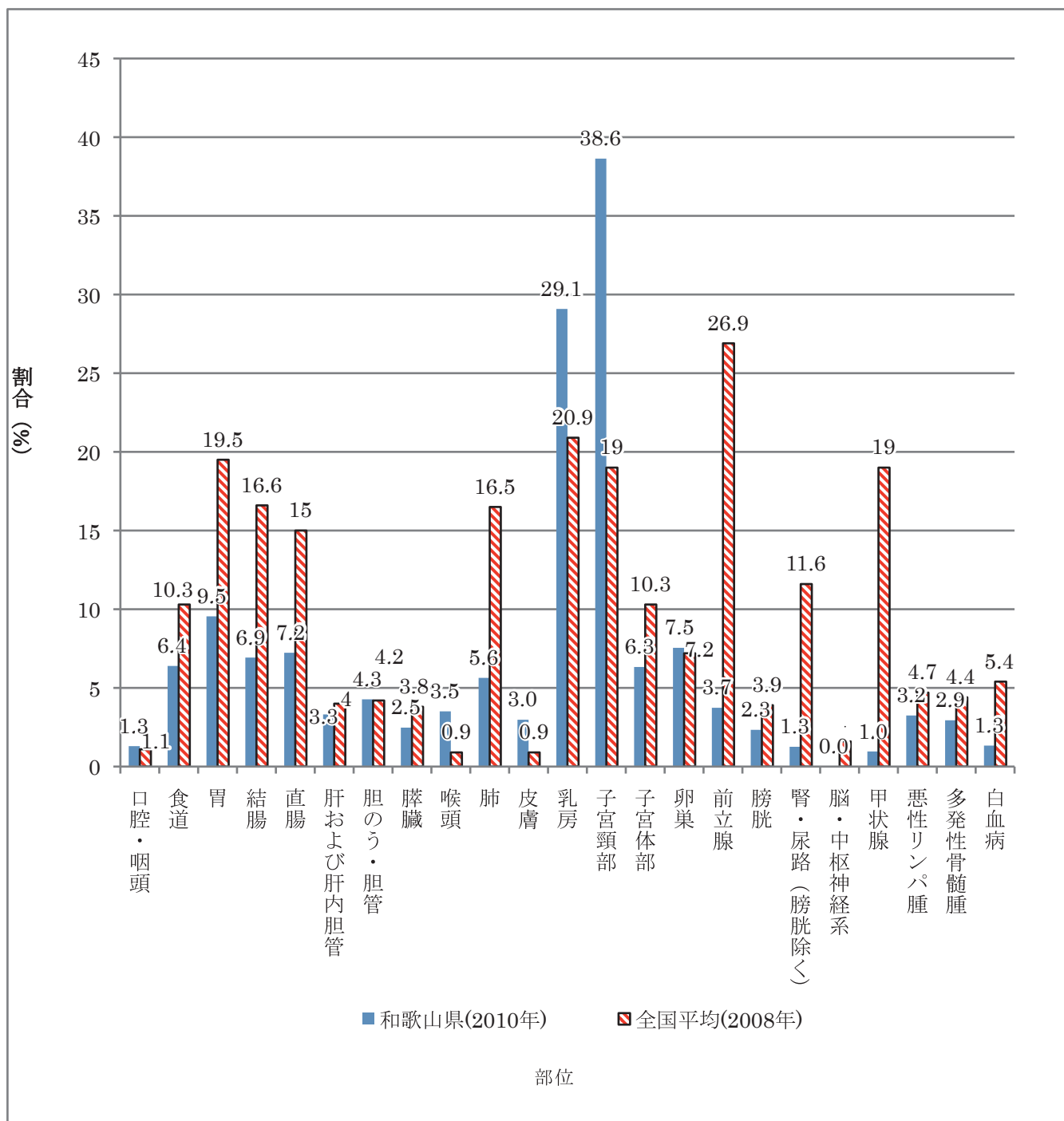


乳房及び子宮頸部では、がん検診による発見経緯が29%～38%の割合で占めている。また肝および肝内胆管がんでは、他疾患の経過観察中の割合が60%ある。これは肝炎、肝硬変の経過観察中に発見されるケースが多いためであると推察する。

※ 詳細な数字については、標準集計表の表4-A、4-Bを参照のこと

部位別・発見経緯別罹患率 (%) 男女計

【発見経緯が「がん検診」の割合（和歌山県と全国平均との比較）】

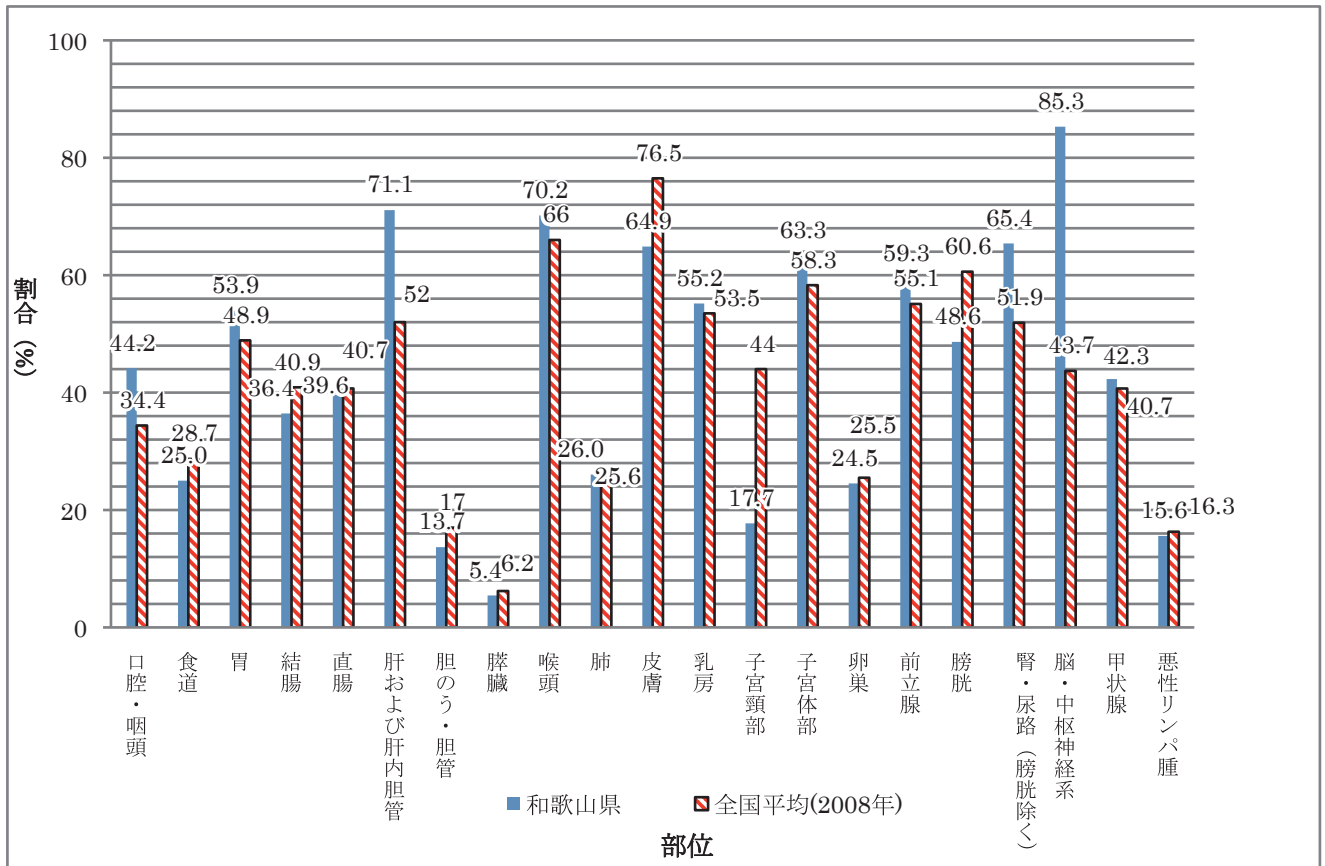


子宮頸がん、乳がん、皮膚がん、喉頭がん、卵巣がん、胆のう・胆管がん、口腔・咽頭がんでは、がん検診での発見が全国平均を上回っているものの、その他の部位では全国平均より低い割合を示している。特に前立腺、甲状腺、胃、腎・尿路、肺については低い値である。

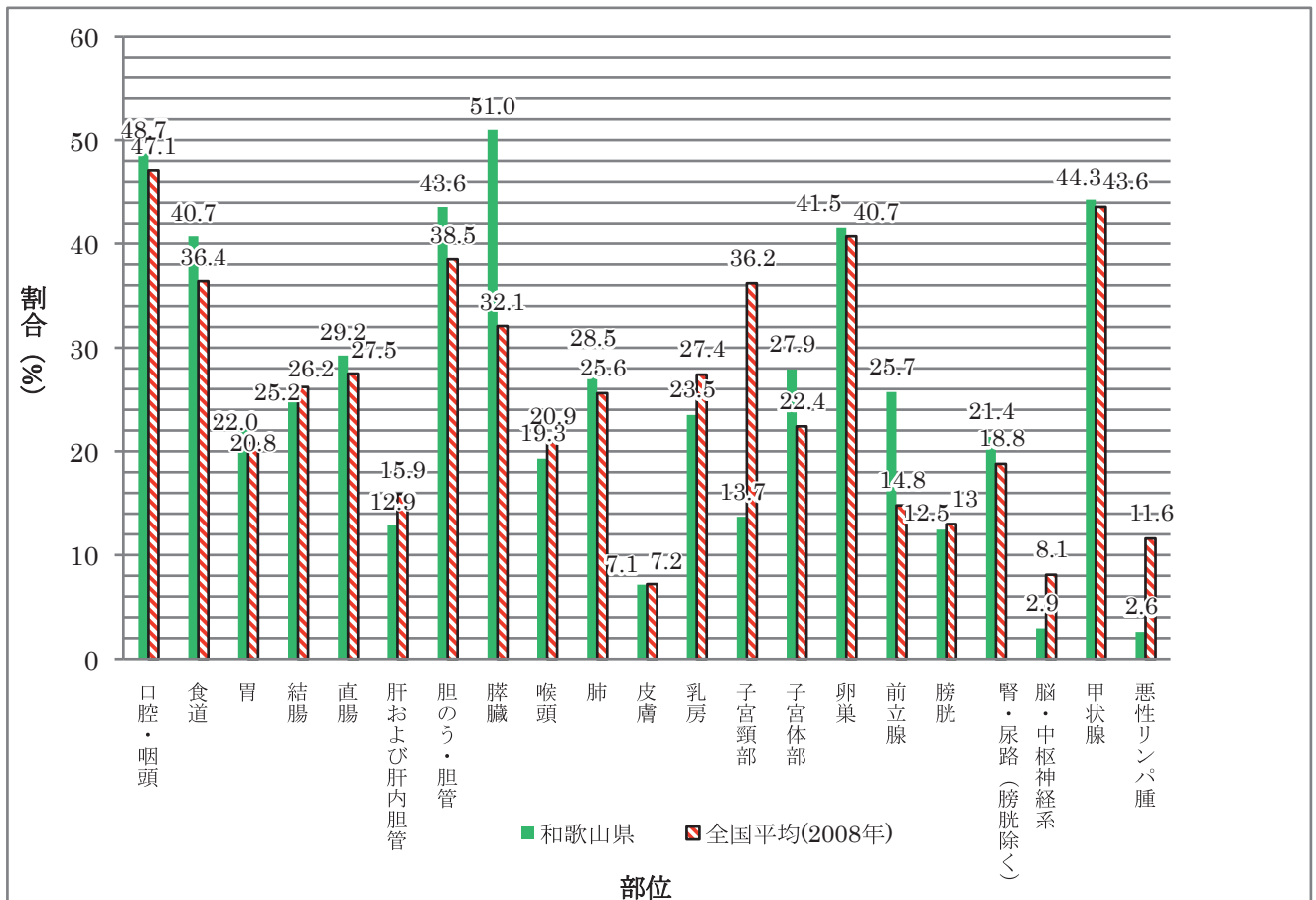
※ 和歌山県の数字は、標準集計表の表 4-A、4-B から作成

部位別・進展度分布 (%) 全国平均との比較

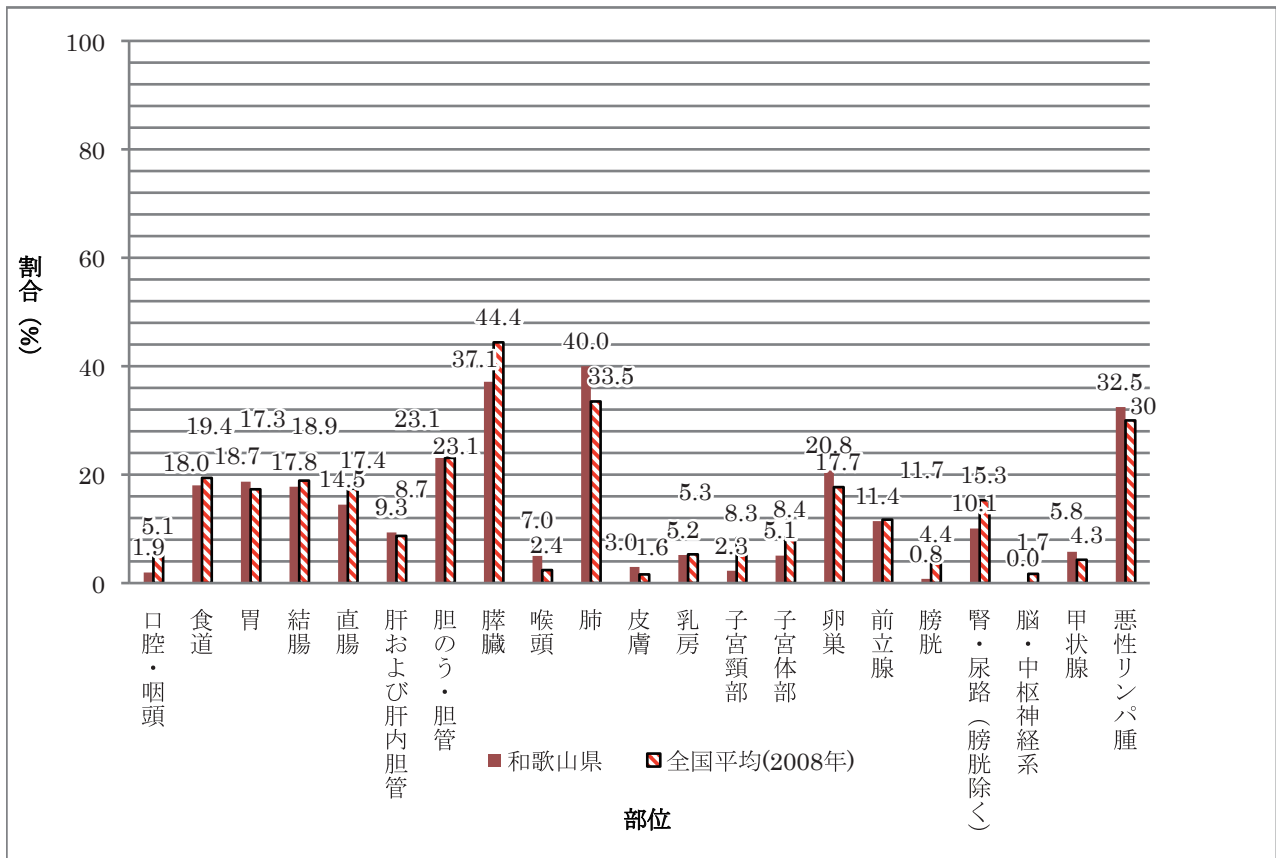
① 限局



② 所属リンパ節・隣接臓器浸潤



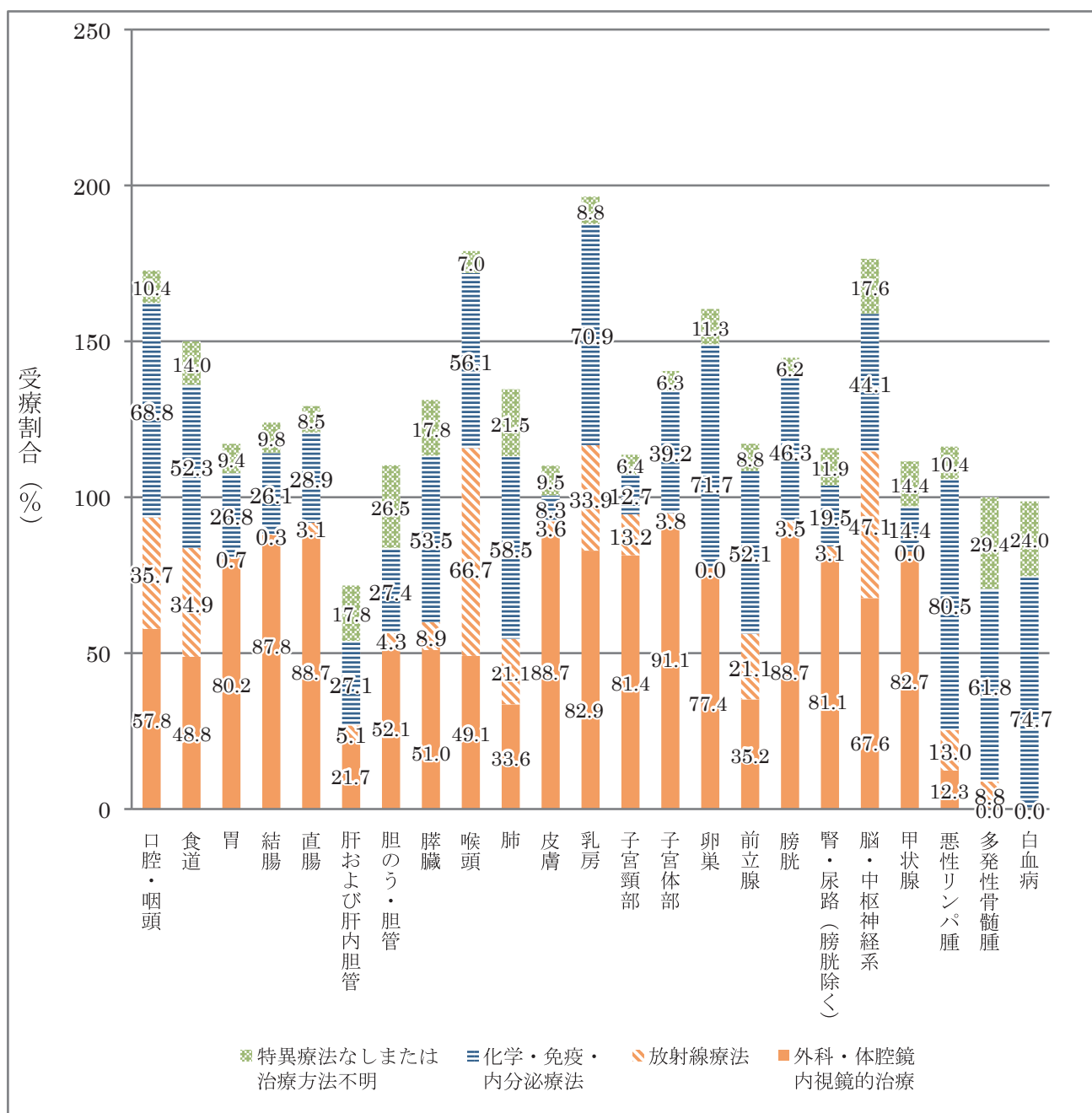
③ 遠隔転移



全国平均との比較では、限局割合では脳・中枢神経系で高い割合を占める。所属リンパ節・隣接臓器浸潤割合では膵臓が高い割合を占めている。また、遠隔転移では肺、喉頭、卵巣、悪性リンパ腫では全国平均との比較で高い割合となっている。

※ 標準集計表の表 5-A、5-B から作成

部位別・受療割合 (%)



※重複を含むため 100%にならない。

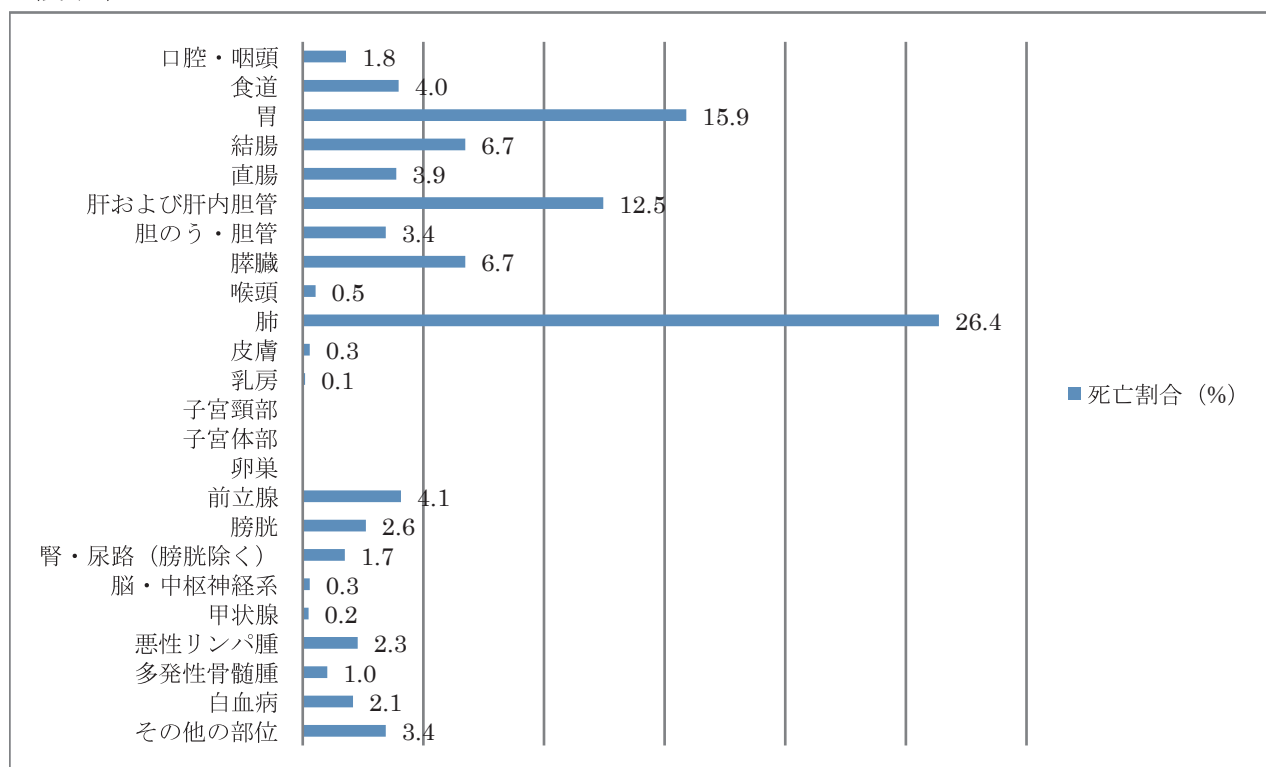
受療割合で見ると、結腸・直腸、膀胱、子宮体部などが比較的外科治療の割合が高い。また、喉頭、脳では放射線治療実施割合も高くなっている。化学・免疫・内分泌療法では、乳房、卵巣、悪性リンパ腫、白血病で多くを占めている。

※ 標準集計表の表 6-A、6-B から作成

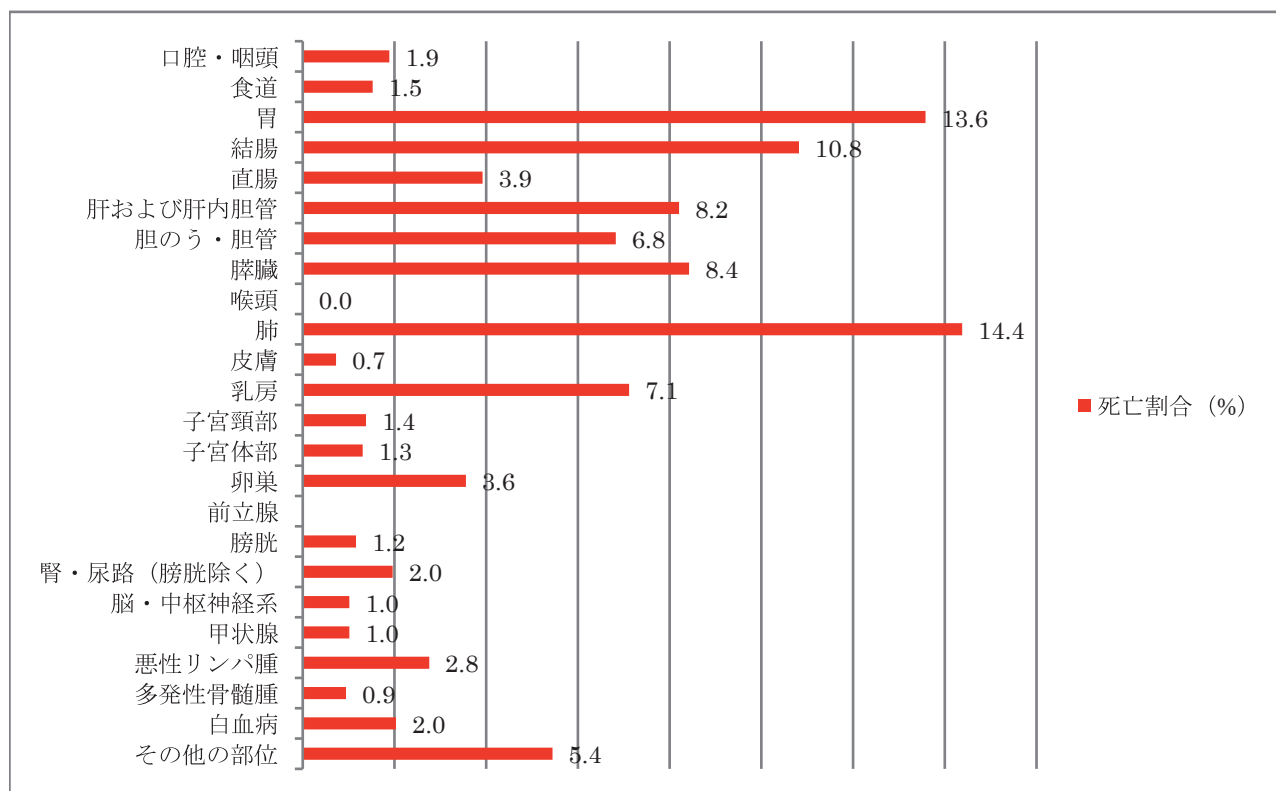
2010 年部位別・死亡割合 ※標準集計表の表 9 から作成

男性女性とも肺がんの死亡割合が最も高い。次いで胃がんの割合が高い。

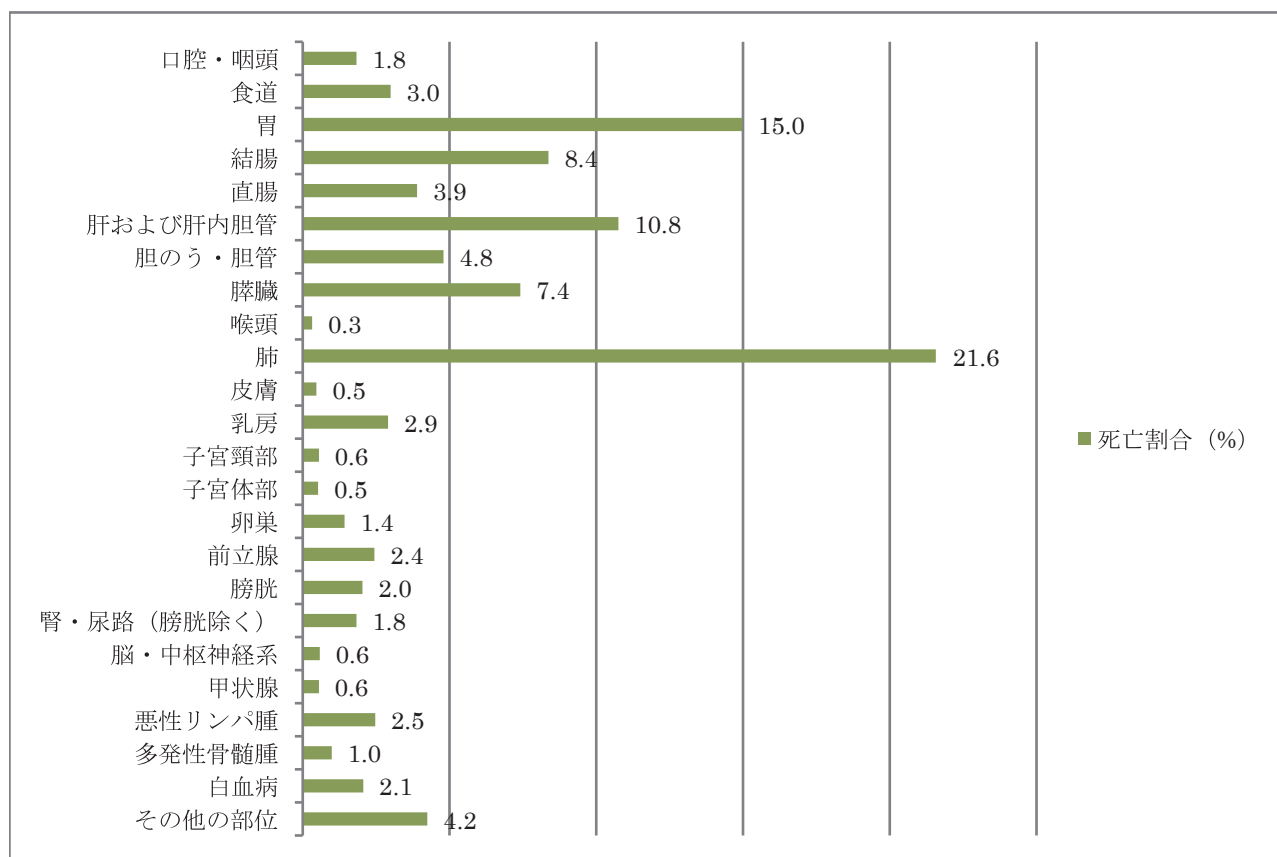
(男性)



(女性)



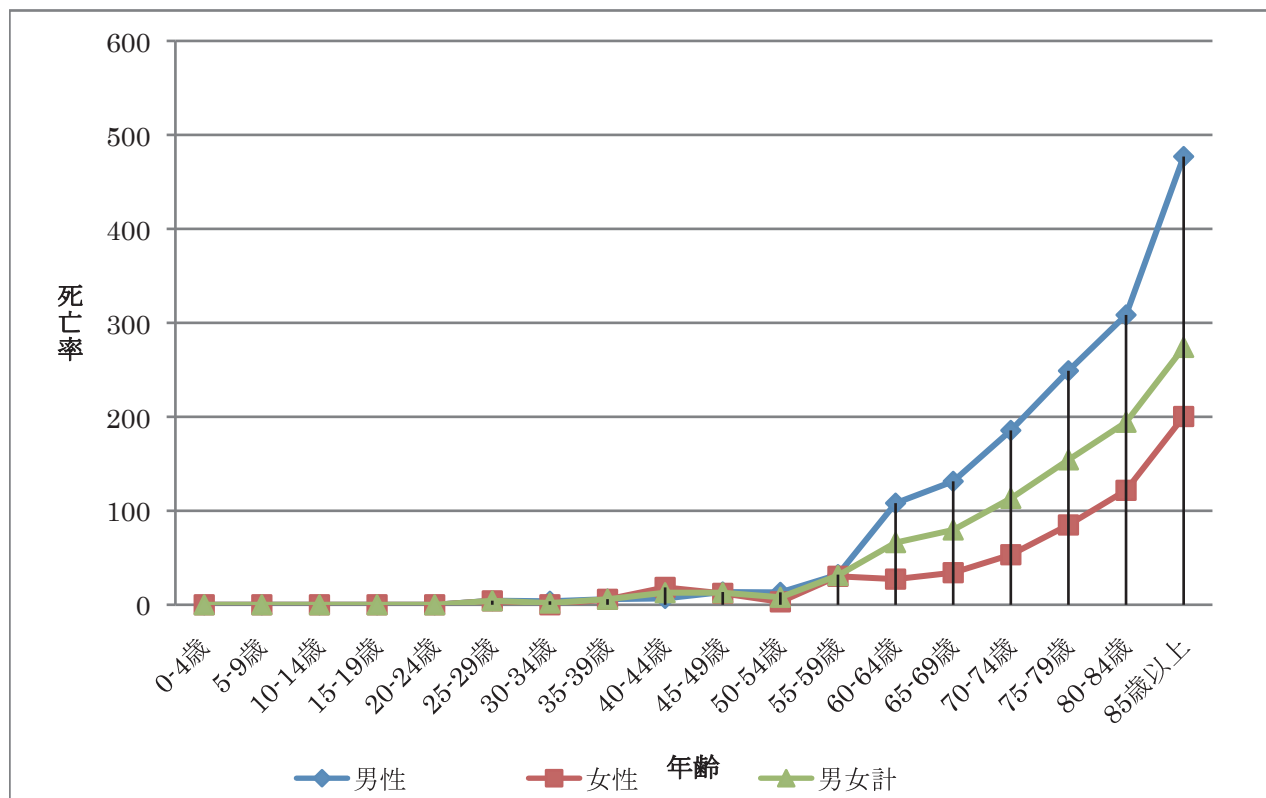
(男女計)



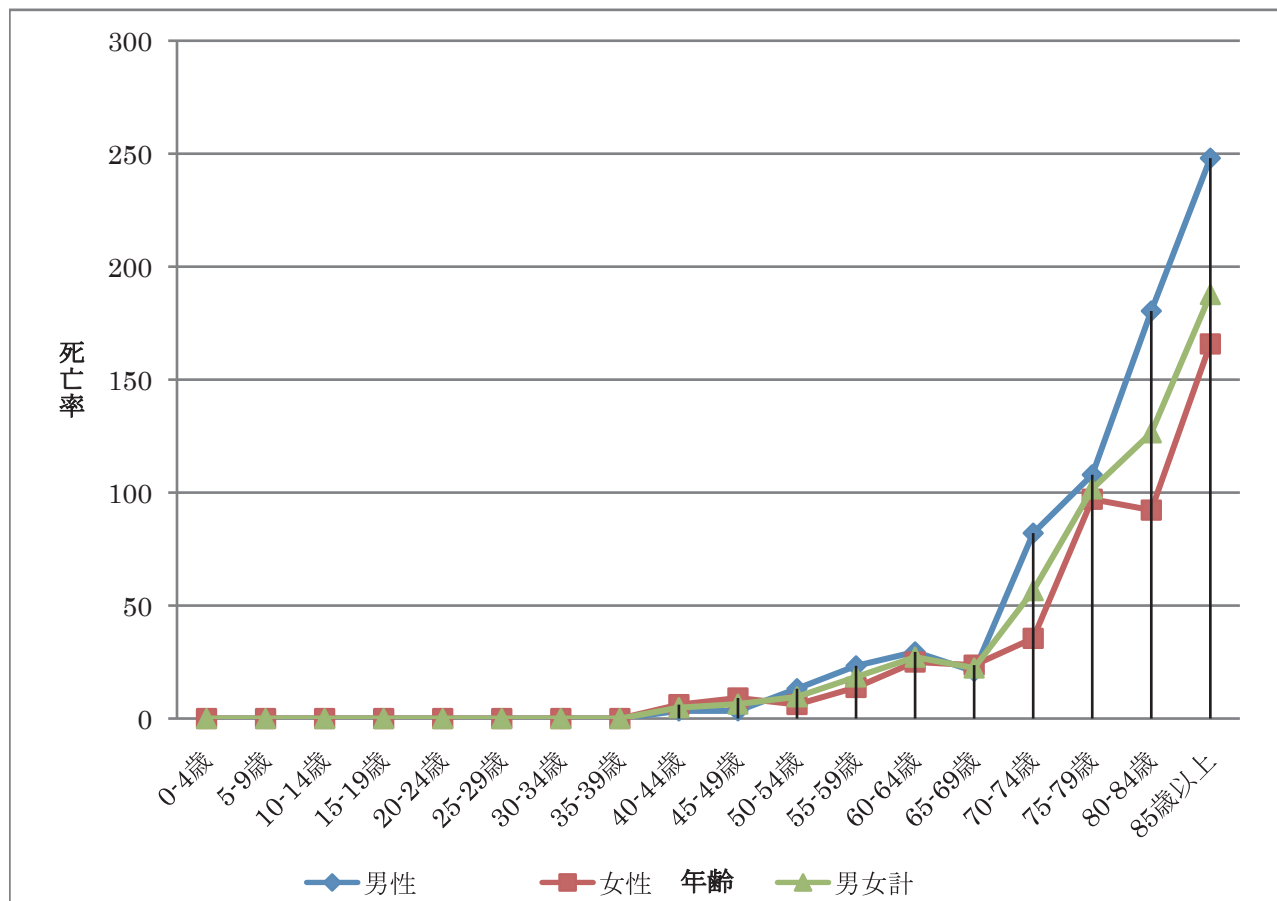
年齢階級別死亡率（人口10万対）：部位別、性別（主要5部位+前立腺がん）

※ 標準集計表の表11から作成

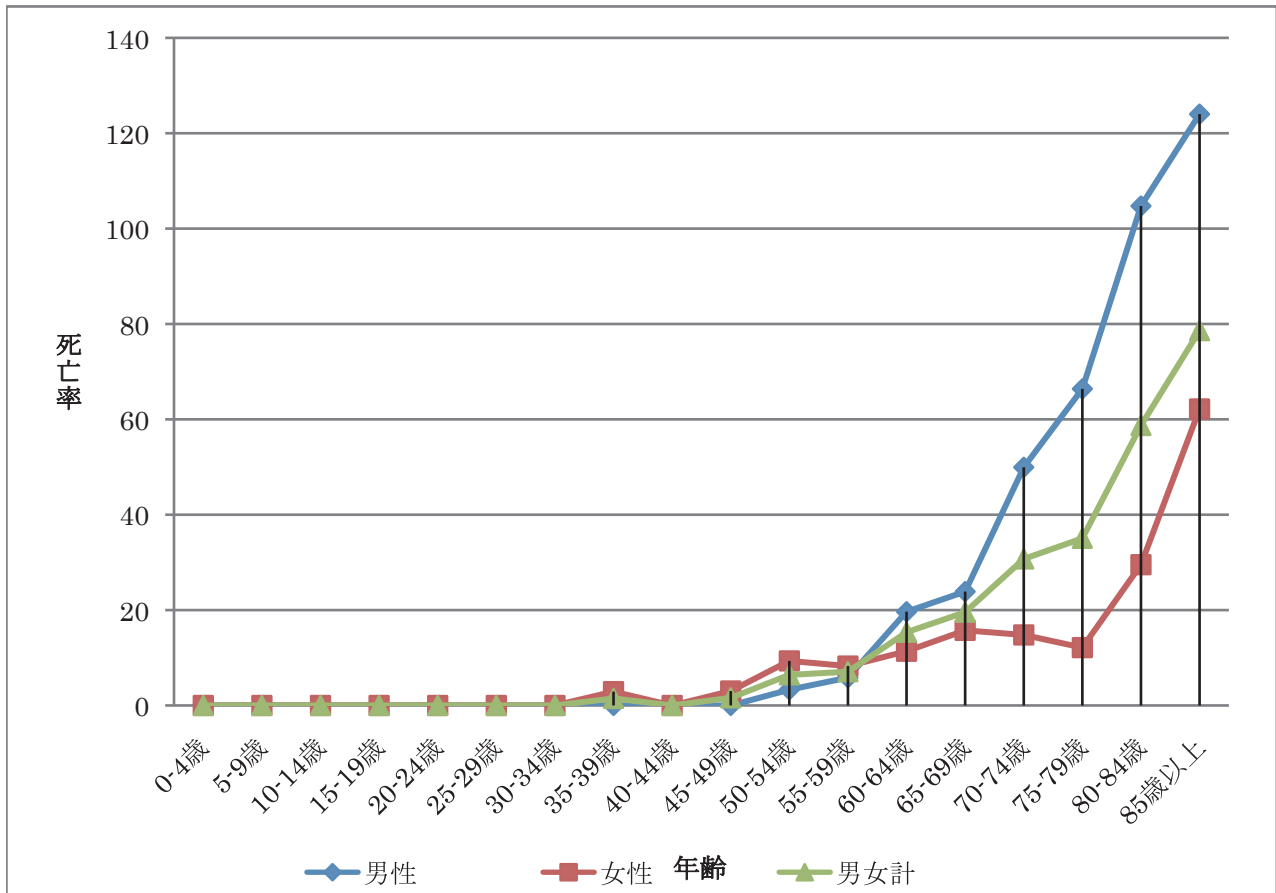
① 胃



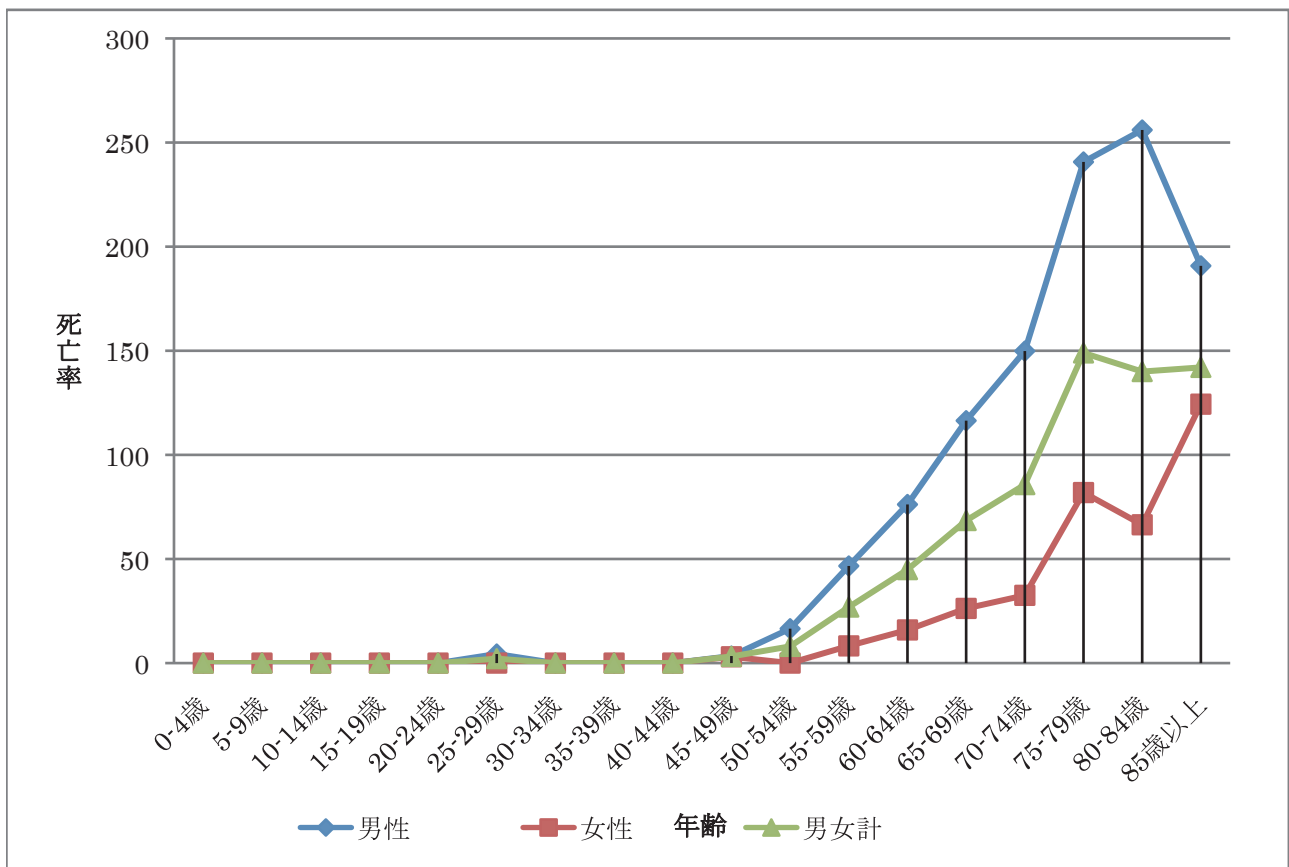
② 結腸



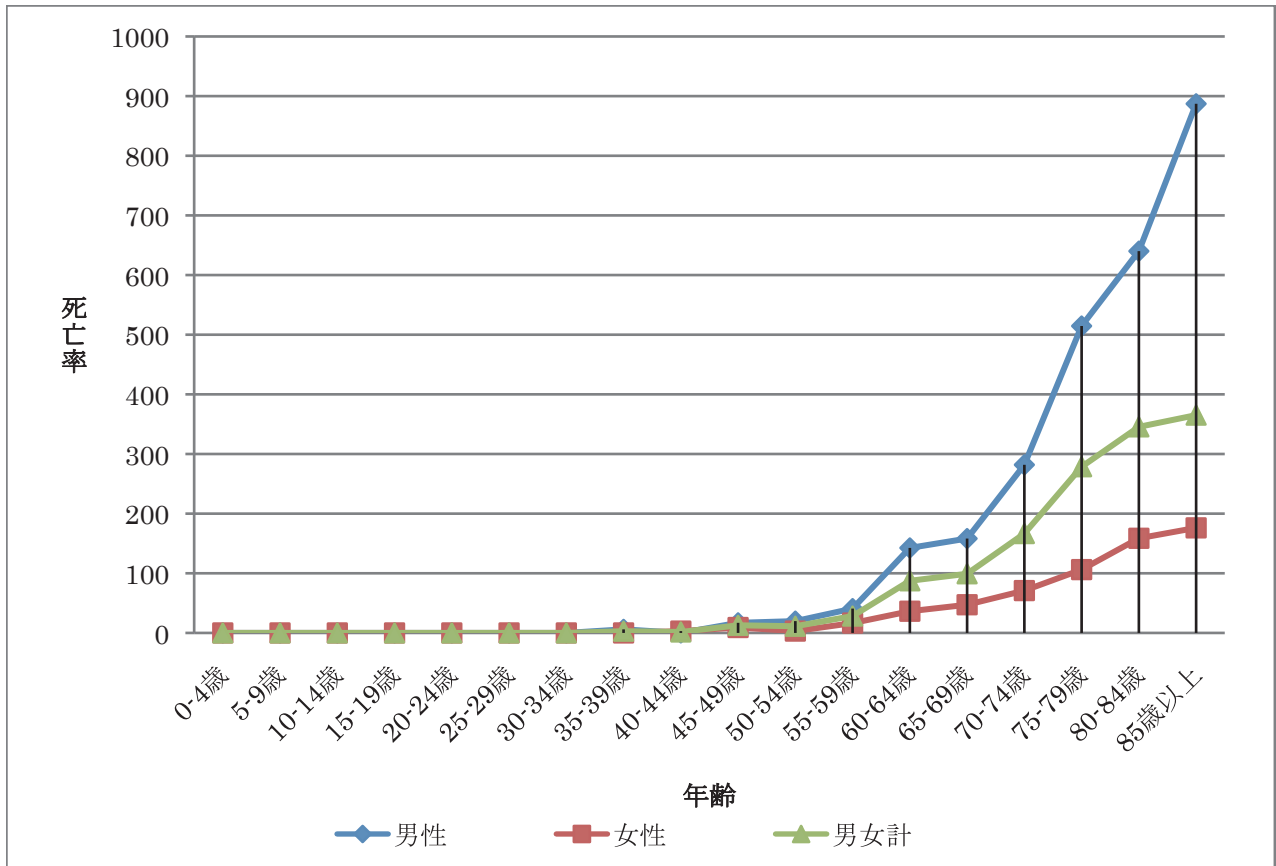
③ 直腸



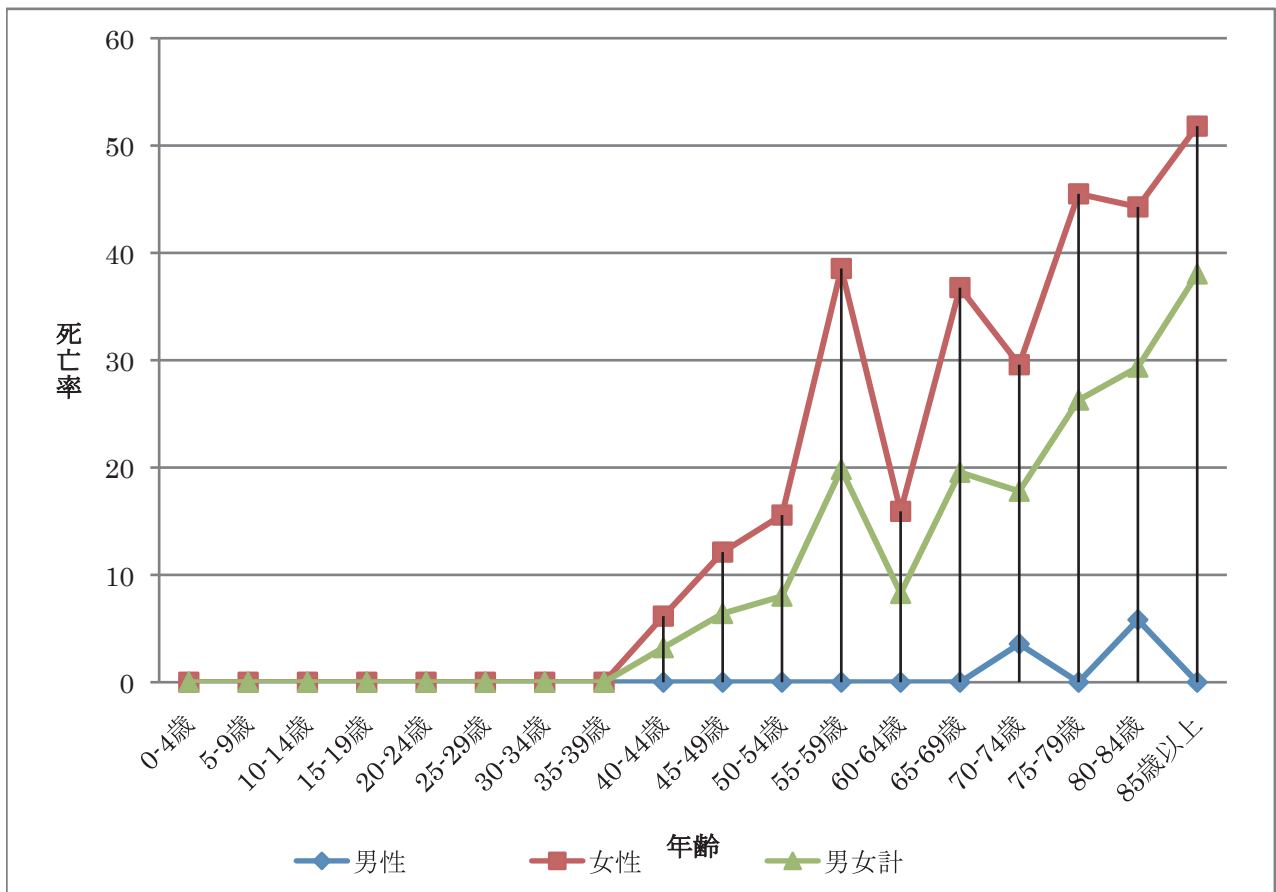
④ 肝および肝内胆管



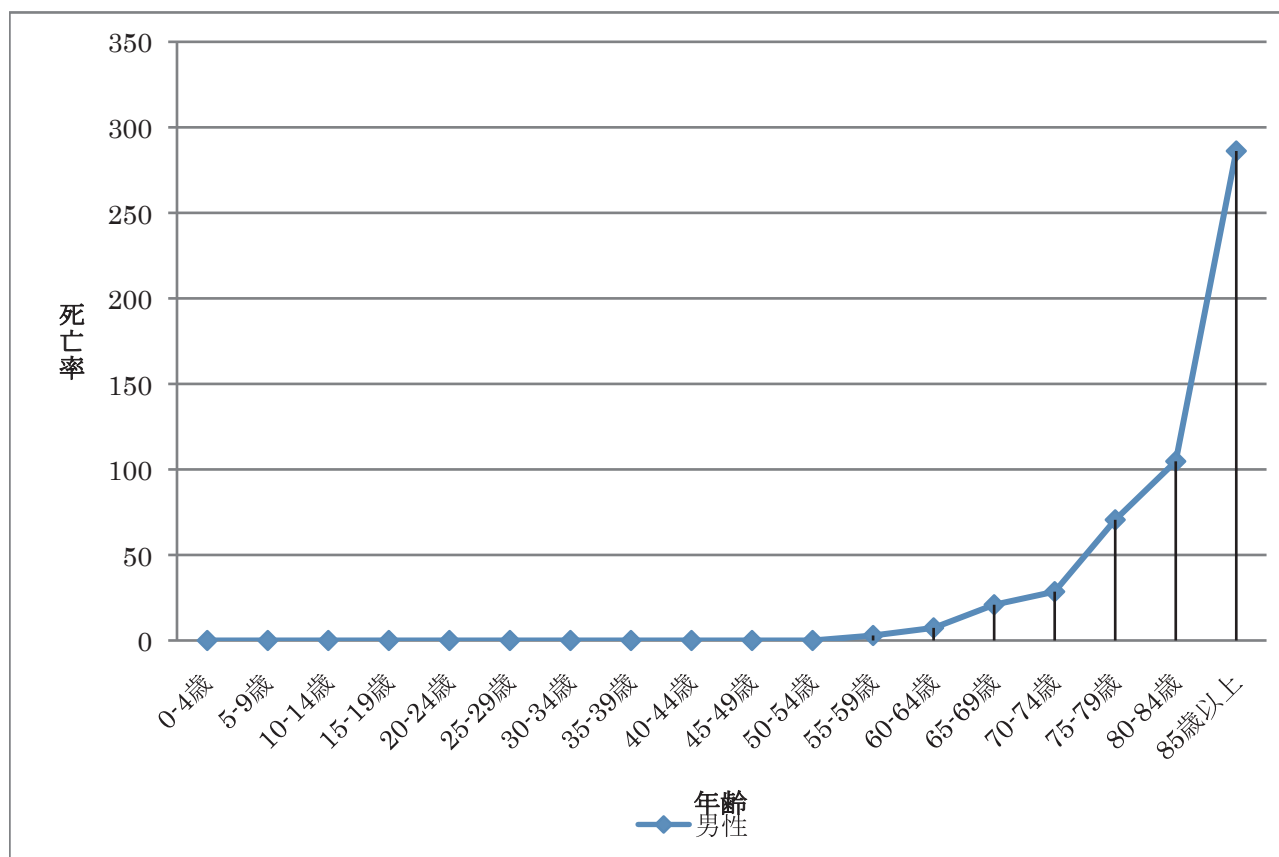
⑤ 肺



⑥ 乳房

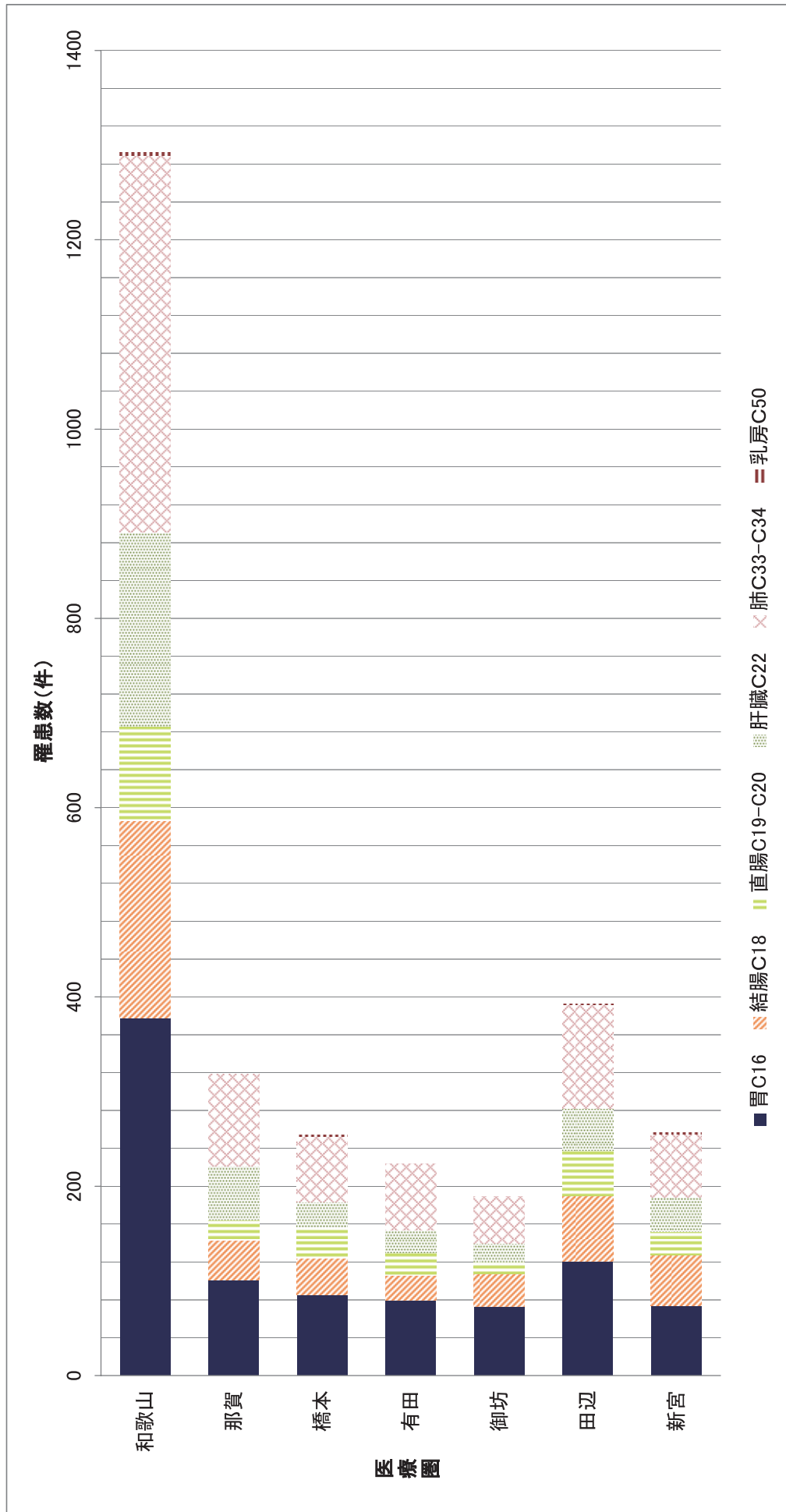


⑦ 前立腺

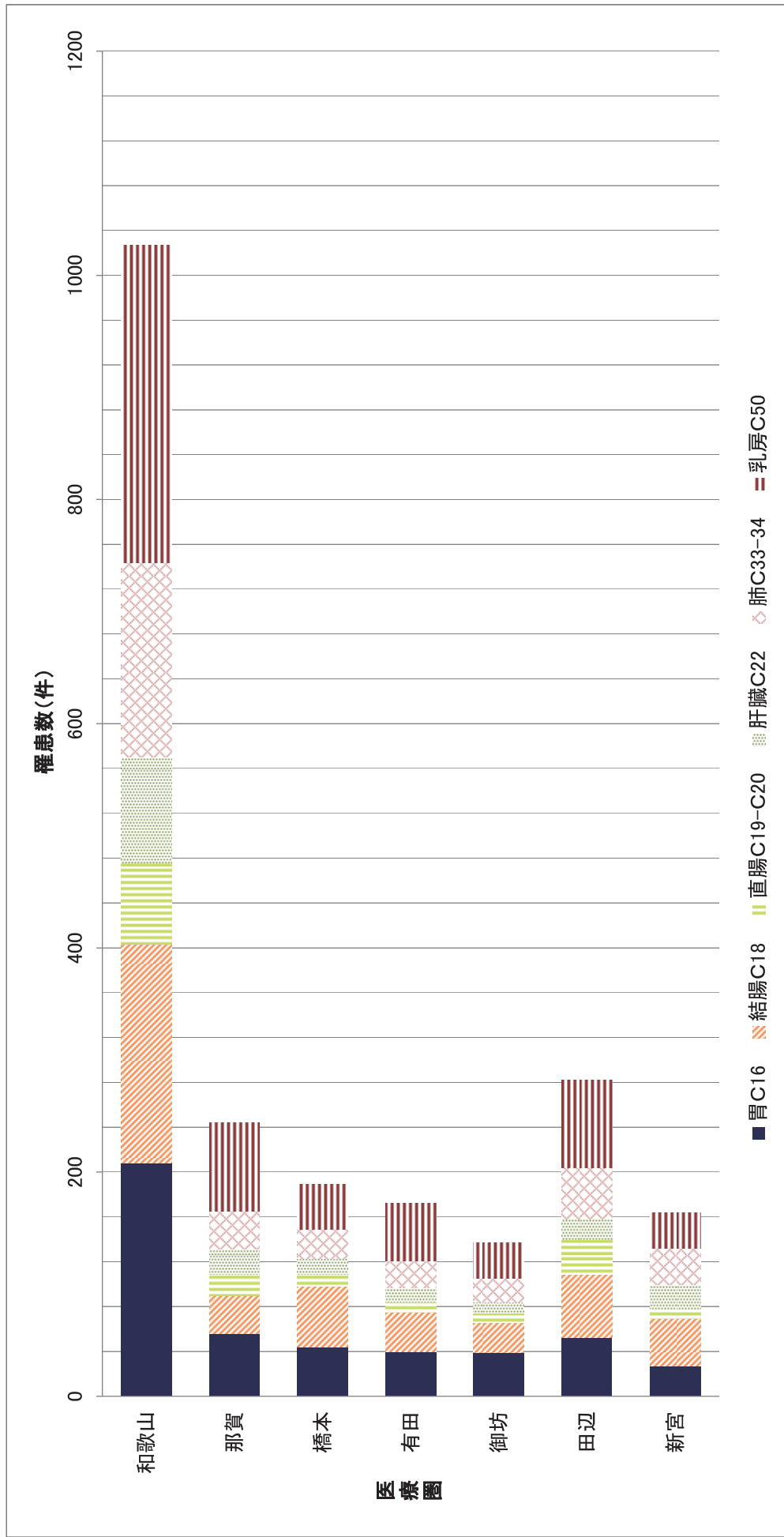


年齢階級別の死亡率では、男女とも 70 歳以上の率が高くなっている。特に胃、肺、前立腺では年齢を重ねる毎に増加の一途をたどっている。

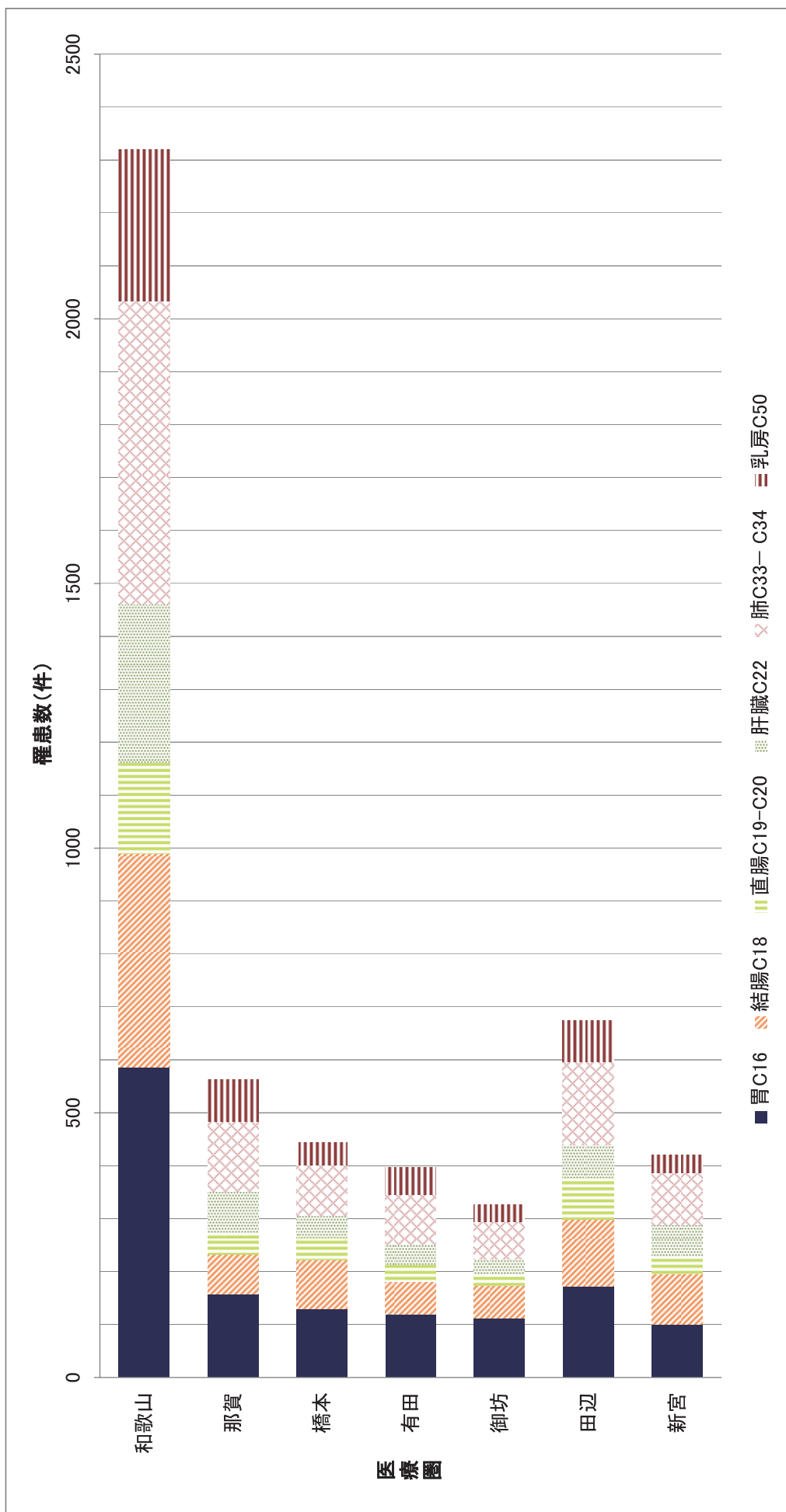
医療圏別罹患数；部位別、性別（主要5部位）
 罹患数（医療圏別・男性） ※標準集計表の付表4-A、4-Bから作成



罹患数(医療圏別・女性) ※標準集計表の付表4-A、4-Bから作成



罹患数(医療圏別・男女計) ※標準集計表の付表4-A、4-Bから作成



和歌山県を標準集団(基準)とした場合の部位別・二次保健医療圏別標準化罹患比

	胃	大腸	肝および 肝内胆管	肺	乳房
和歌山保健 医療圏	1.00	1.02	1.16	1.12	1.08
那賀保健 医療圏	1.15	0.82	1.34	1.11	1.21
橋本保健 医療圏	0.99	1.07	0.72	0.84	0.77
有田保健 医療圏	1.05	0.82	0.74	0.92	1.03
御坊保健 医療圏	1.14	0.88	0.69	0.80	0.77
田辺保健 医療圏	0.89	1.06	0.72	0.89	0.98
新宮保健 医療圏	0.80	1.13	1.02	0.86	0.68

※ 算出にあたっては、総務省統計局が公表している平成22年市町村別・年齢階級別人口
を利用しています。